

第5次総合振興計画策定のための
町民アンケート調査結果

— 報告書 —

平成30年1月

利根町

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査の概要.....	1
3	調査項目.....	2
4	報告書の見方.....	3
II	調査結果.....	4
1	あなた（回答者）ご自身について.....	4
2	利根町での暮らしについて.....	7
3	生活環境全般について.....	25
4	都市基盤・生活環境の取り組みについて.....	32
5	保健・医療・福祉の取り組みについて.....	49
6	教育・文化・スポーツの取り組みについて.....	59
7	産業の取り組みについて.....	65
8	まちづくりの取り組みについて.....	72
9	行政全般の取り組みについて.....	82
10	これからのまちづくりについて.....	86

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、第5次利根町総合振興計画の策定及び利根町都市計画マスタープランの改定の基礎資料として、まちづくりに関する町民の意見・提案を把握することを目的に実施しました。

2 調査の概要

項目	内容
対象者	町民（16歳以上の町内在住者）
調査数	2,000人 （年齢、性別、地区を考慮した上で、住民基本台帳から無作為抽出）
調査方法	郵送による配付・回収
調査時期	平成29年9月8日～9月29日
回答数	684票（回答率34.2%）

（参考）

項目	今回調査（平成29年9月実施）	前回調査（平成24年7月実施）
対象者	町民（16歳以上の町内在住者）	同左
調査数	2,000人	2,000人
回答数	684票（回答率34.2%）	948票（回答率47.4%）
調査方法	郵送による配付・回収	同左

3 調査項目

項目	設問
回答者属性	(1) 性別
	(2) 年齢
	(3) 居住区
	(4) 家族構成
	(5) 職業
利根町での暮らしについて	問2 利根町の居住状況（転入等）
	問3 「転入」の主な理由（問2の限定設問）
	問4 居住年数
	問5 通勤・通学先
	問6 通勤・通学の交通手段
	問7 利根町の住みよさ
	問8 利根町に住みたいか
	問9 「住みたい」主な理由（問8の限定設問）
	問10 「住みたくない」主な理由（問8の限定設問）
	生活環境全般について
都市基盤・生活環境の取り組みについて	問12 土地利用の進め方
	問13 都市基盤・生活環境の重点施策
	問14 道路整備の進め方
	問15 公園・緑地等の整備の進め方
	問16 公共交通の取り組み
	問17 普段利用している医療機関
	問18 住環境に必要な取り組み
	問19 住環境や生活環境の改善に向けた取り組み（自由記述）
保健・医療・福祉の取り組みについて	問20 老後を過ごすための町への望み
	問21 介護保険サービスの重点施策
	問22 障がい福祉の重点施策
	問23 子育て支援の重点施策
	問24 保健・医療体制の重点施策
教育・文化・スポーツの取り組みについて	問25 学校教育の重点施策
	問26 生涯学習の重点施策
	問27 スポーツ・レクリエーション活動の重点施策
産業の取り組みについて	問28 商業環境への期待
	問29 買い物の場所
	問30 農業振興の重点施策
まちづくりの取り組みについて	問31 町政への関心
	問32 町政に関する情報の入手
	問33 ボランティア活動への関わり方
	問34 まちづくり活動への参加意向
	問35 住民参加のまちづくりのための施策
行政全般の取り組みについて	問36 役場の窓口の対応
	問37 行財政運営の重点施策
まちづくりについて	問38 今後のまちづくりについて
町政やまちづくりへの意見	自由回答

4 報告書の見方

- 「調査結果」の図表は、回答者の構成比（百分率＝％）で示しました。
図表右上の「n 値」は「Number of case」の略で、構成比算出の母数（回答者数）を示しました。
- 百分比による集計では、母数（回答者数または回答限定設問は該当者数）を 100%として算出し、本文及び図表の数字は小数点第 2 位以下を四捨五入し、小数点第 1 位で示しました。
また、複数回答の設問では、選択肢の比率の合計が 100%を超える場合があります。
- 回答者を限定する設問（前問に答えた人のみが回答するなど）は、当該設問の「n 値（回答者数）」が回答者全数と異なる場合があります。
- 図表中の「0.0」は、四捨五入の結果または回答がないことを示しました。
- クロス集計表などでは「無回答」を表示していないため、回答者数（n 値）と内訳の合計が異なる場合があります。
- 母数の少ないデータ（クロス集計結果など）は統計的誤差の大きい場合があります、数値の取扱いに留意する必要があります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表では省略している場合があります。
- 回答者属性の地区は以下のとおりです。

地区名	地区区分
文地区①	早尾台・羽根野台地区
文地区②	もえぎ野台地区 1～2 丁目
文地区③	①、②以外の文地区
布川地区①	利根ニュータウン地区
布川地区②	利根フレッシュタウン地区
布川地区③	四季の丘地区
布川地区④	①、②、③以外の布川地区
文間地区①	もえぎ野台地区 3～5 丁目
文間地区②	①以外の文間地区
東文間地区	東文間地区

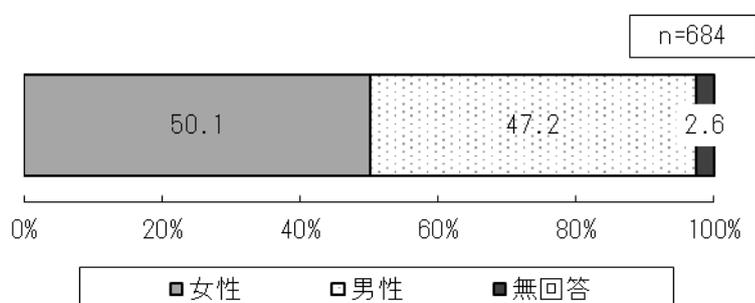
Ⅱ 調査結果

1 あなた(回答者)ご自身について

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目であてはまるものはどれですか。
(○は1つ)

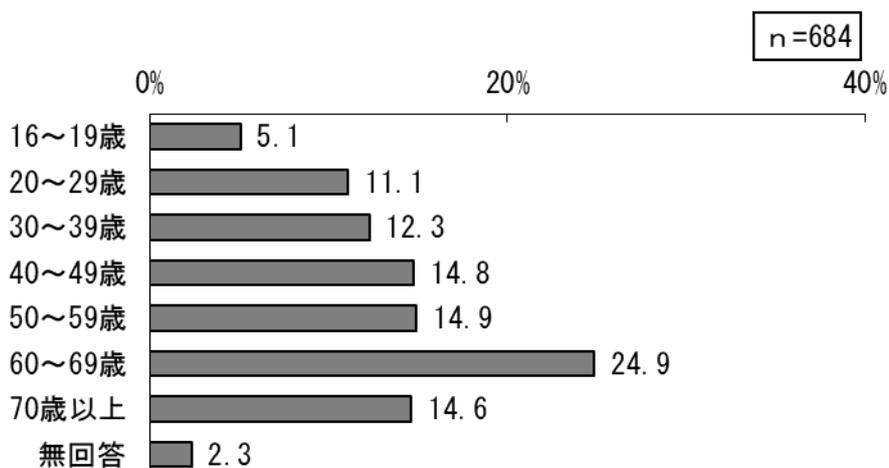
《性別》

性別は、「女性」が50.1%、「男性」が47.2%となっています。



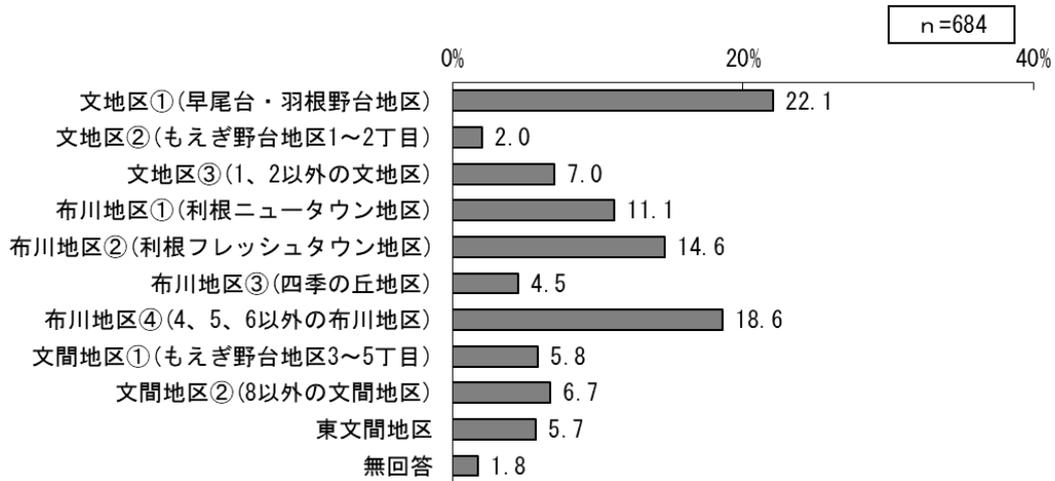
《年齢》

年齢は、「60～69歳」が24.9%と最も高く、次いで、「50～59歳」が14.9%、「40～49歳」が14.8%と続きます。



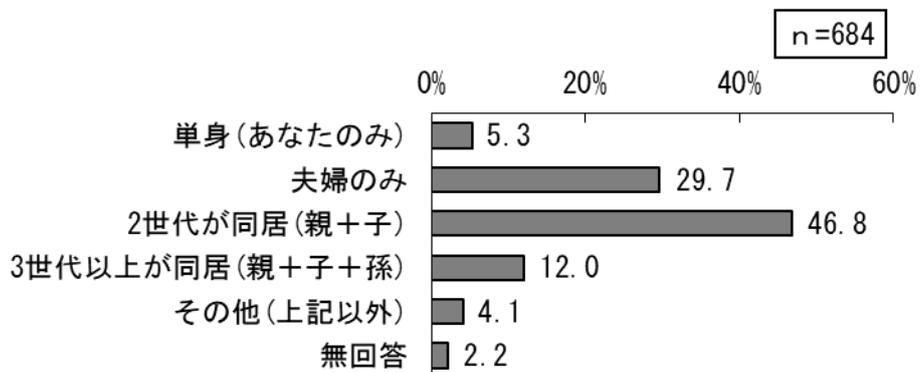
《居住地区》

現在お住まいの地区は、「文地区①」が22.1%と最も高く、次いで、「布川地区④」が18.6%、「布川地区②」が14.6%と続きます。



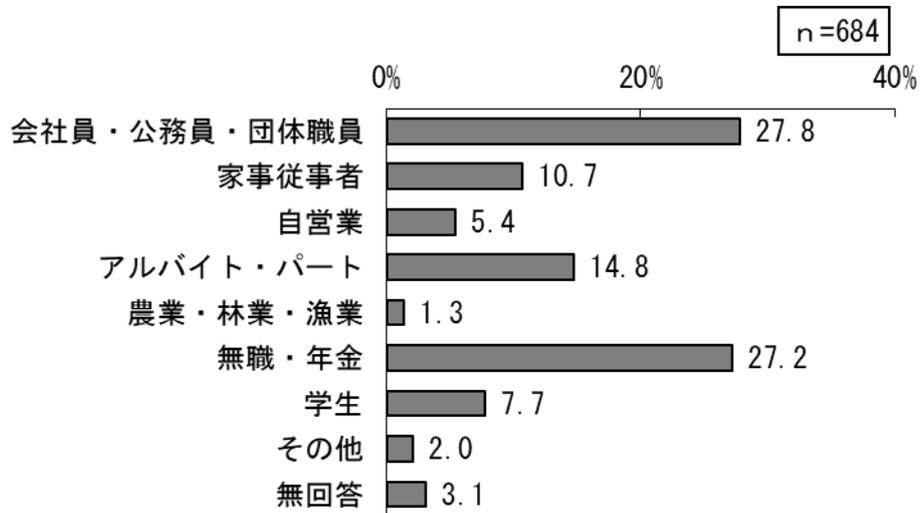
《家族構成》

家族構成は、「2世代が同居(親+子)」が46.8%と最も高く、次いで、「夫婦のみ」が29.7%、「3世代以上が同居(親+子+孫)」が12.0%と続きます。



《職業等》

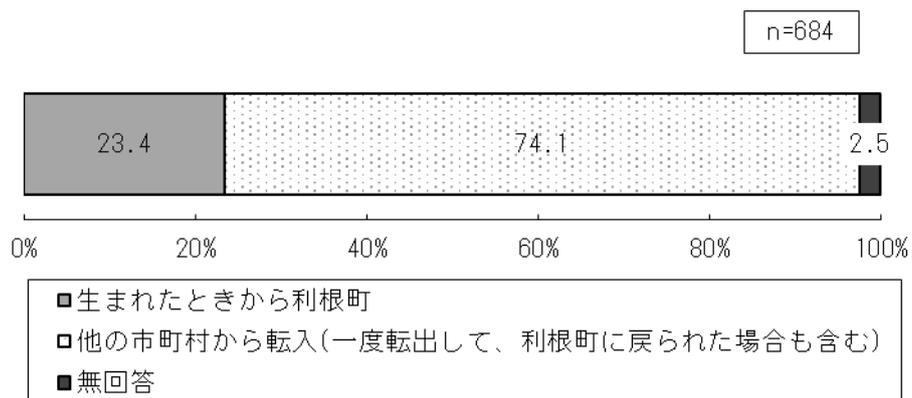
職業等は、「会社員・公務員・団体職員」が27.8%と最も高く、次いで、「無職・年金」が27.2%、「アルバイト・パート」が14.8%と続きます。



2 利根町での暮らしについて

問2 あなたは、利根町にずっとお住まいですか。それとも他から転入して来られましたか。
(○は1つ)

利根町にずっとお住まいですかについては、「生まれたときから利根町」が23.4%、「他の市町村から転入(一度転出して、利根町に戻られた場合も含む)」が74.1%となっています。



【前回調査からの変化】

○「生まれたときから利根町」が+4.0%、「他の市町村から転入」-5.2%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
生まれたときから利根町	23.4	19.4	4.0
他の市町村から転入	74.1	79.3	-5.2

【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～29歳」で「生まれたときから利根町」が高く、「30歳以上」で「他の市町村から転入」が高くなっています。

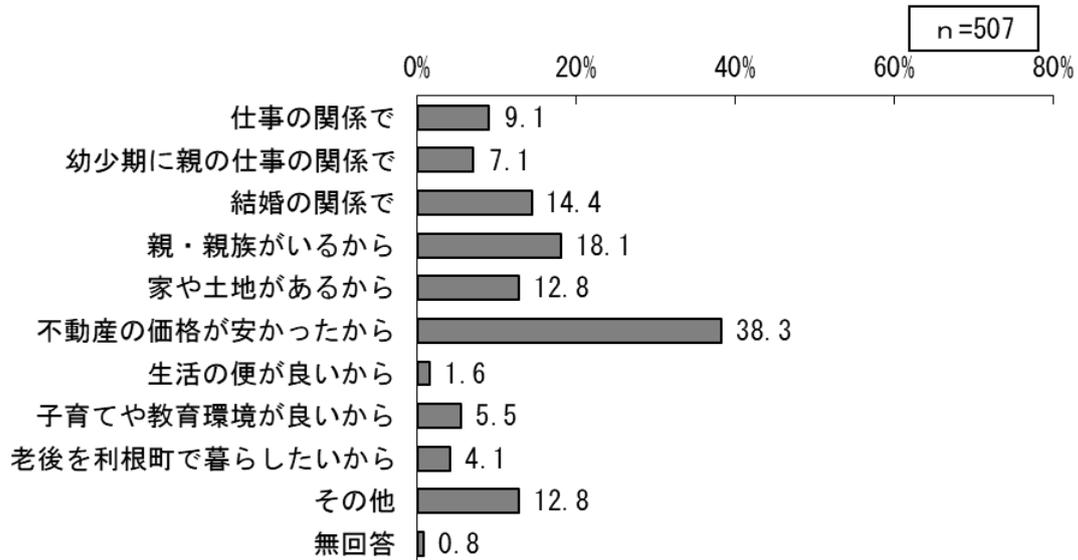
○地区別は、「文地区①、②、布川地区①～④、文間地区①、②」で「他の市町村から転入」、「文地区③」で「生まれたときから利根町」と「他の市町村から転入」、「東文間地区」で「生まれたときから利根町」が高くなっています。

		生まれたときから 利根町	他の市町村から転入
全体		23.4	74.1
年齢	16～19歳	62.9	37.1
	20～29歳	55.3	44.7
	30～39歳	28.6	69.0
	40～49歳	18.8	81.2
	50～59歳	17.6	82.4
	60～69歳	14.7	82.9
	70歳以上	7.0	92.0
地区	文地区①	15.2	83.4
	文地区②	21.4	78.6
	文地区③	50.0	50.0
	布川地区①	11.8	85.5
	布川地区②	13.0	87.0
	布川地区③	6.5	93.5
	布川地区④	30.7	68.5
	文間地区①	12.5	87.5
	文間地区②	45.7	52.2
	東文間地区	53.8	43.6

問3 問2で「2 他の市町村から転入」と回答した方にお聞きします。

あなたが、利根町に転入して来られた理由は何ですか。(〇は2つまで)

利根町に転入して来られた理由については、「不動産の価格が安かったから」が38.3%、次いで、「親・親族がいるから」が18.1%、「結婚の関係で」が14.4%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目(+-5ポイント以上)は、「親・親族がいるから」が+5.7%となっています。

項目項目	※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
仕事の関係で		9.1	7.7	1.4
幼少期に親の仕事の関係で		7.1		
結婚の関係で		14.4	12.5	1.9
親・親族がいるから		18.1	12.4	5.7
家や土地があるから		12.8	9.0	3.8
不動産の価格が安かったから		38.3	38.4	-0.1
生活の便が良いから		1.6	0.7	0.9
子育てや教育環境が良いから		5.5	5.0	0.5
老後を利根町で暮らしたいから		4.1	4.1	0.0

【回答者属性からみる傾向】

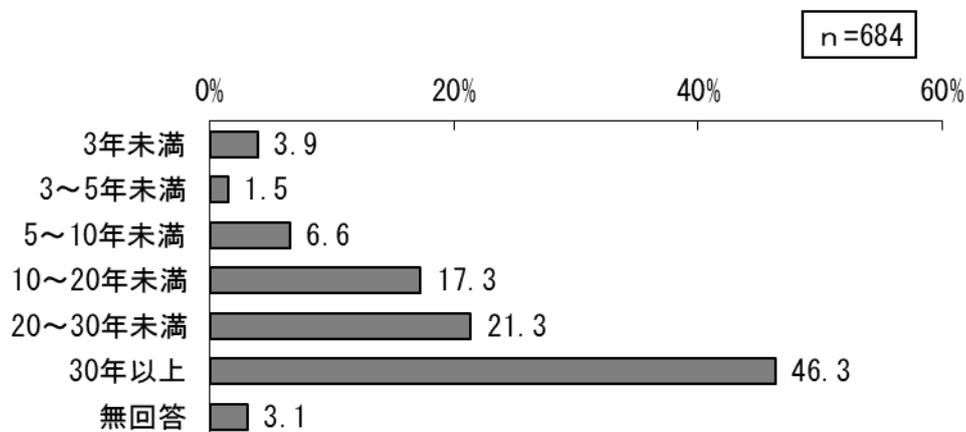
○年齢別は、「16～49歳」で「親・親族がいるから」、「50歳以上」で「不動産の価格が安かったから」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、②、布川地区①～③、文間地区①」で「不動産の価格が安かったから」、「文地区③」で「家や土地があるから」、「布川地区④」で、「親・親族がいるから」、「文間地区②、東文間地区」で「結婚の関係で」が高くなっています。

		仕事 の関係 で	幼 少 期 に 親 の 仕 事 の 関 係	結 婚 の 関 係 で	親 ・ 親 族 が い る か ら	家 や 土 地 が あ る か ら	不 動 産 の 価 格 が 安 か っ た か ら	生 活 の 便 が 良 い か ら	子 育 て や 教 育 環 境 が 良 い か ら	老 後 を 利 根 町 で 暮 ら し た か ら
全体		9.1	7.1	14.4	18.1	12.8	38.3	1.6	5.5	4.1
年齢	16～19歳	7.7	23.1	0.0	30.8	23.1	0.0	0.0	7.7	0.0
	20～29歳	8.8	17.6	2.9	32.4	11.8	14.7	5.9	0.0	0.0
	30～39歳	1.7	13.8	19.0	36.2	12.1	22.4	1.7	3.4	1.7
	40～49歳	11.0	15.9	17.1	34.1	18.3	18.3	0.0	0.0	1.2
	50～59歳	13.1	4.8	28.6	11.9	10.7	31.0	0.0	4.8	2.4
	60～69歳	8.5	0.7	12.1	5.7	9.9	56.7	0.7	7.1	7.1
	70歳以上	8.7	1.1	6.5	10.9	13.0	58.7	4.3	12.0	7.6
地区	文地区①	10.3	4.0	7.1	15.9	11.9	44.4	0.0	7.9	1.6
	文地区②	0.0	9.1	9.1	27.3	0.0	54.5	0.0	0.0	9.1
	文地区③	8.3	4.2	20.8	16.7	29.2	12.5	0.0	0.0	4.2
	布川地区①	4.6	16.9	15.4	12.3	9.2	38.5	0.0	3.1	3.1
	布川地区②	6.9	9.2	5.7	10.3	8.0	59.8	3.4	11.5	2.3
	布川地区③	17.2	6.9	6.9	20.7	3.4	41.4	10.3	6.9	10.3
	布川地区④	16.1	6.9	19.5	27.6	16.1	18.4	2.3	3.4	4.6
	文間地区①	5.7	2.9	14.3	14.3	8.6	62.9	0.0	2.9	11.4
	文間地区②	4.2	0.0	45.8	33.3	20.8	4.2	0.0	0.0	4.2
東文間地区	0.0	5.9	47.1	29.4	35.3	0.0	0.0	0.0	5.9	

問4 あなたは、利根町に住んで、何年になりますか。(○は1つ)

利根町での居住年数については、「30年以上」が46.3%と最も高く、次いで、「20～30年未満」が21.3%、「10～20年未満」が17.3%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、ありません。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
3年未満	3.9		
3～5年未満	1.5		
5～10年未満	6.6	4.7	1.9
10～20年未満	17.3	13.3	4.0
20～30年未満	21.3	24.3	-3.0
30年以上	46.3	47.4	-1.1

【回答者属性からみる傾向】

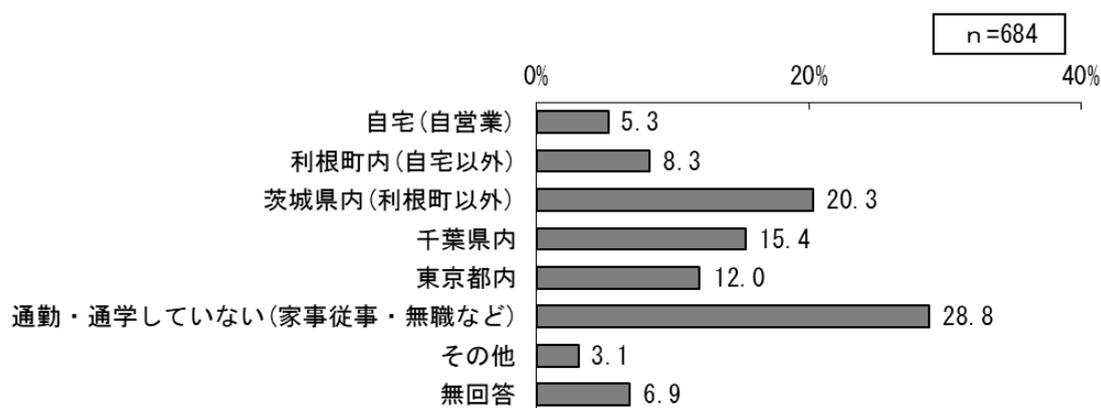
○年齢別は、「16～19歳」で「10～20年未満」、「20～29歳」で「20～30年未満」、「30歳以上」で「30年以上」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、③、布川地区①、②、④、文間地区②、東文間地区」で「30年以上」、「文地区②」で「5～20年未満」、「布川地区③」で「10～20年未満」、「文間地区①」で「5～10年未満」が高くなっています。

		3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30年以上
全体		3.9	1.5	6.6	17.3	21.3	46.3
年齢	16～19歳	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	20～29歳	7.9	0.0	5.3	17.1	67.1	1.3
	30～39歳	11.9	6.0	15.5	8.3	15.5	40.5
	40～49歳	4.0	2.0	11.9	23.8	14.9	41.6
	50～59歳	1.0	0.0	4.9	17.6	33.3	40.2
	60～69歳	2.9	0.6	4.7	9.4	11.2	70.0
	70歳以上	1.0	2.0	3.0	5.0	12.0	76.0
地区	文地区①	4.6	0.7	4.0	17.2	26.5	45.7
	文地区②	7.1	0.0	28.6	28.6	14.3	21.4
	文地区③	2.1	2.1	2.1	20.8	27.1	43.8
	布川地区①	2.6	0.0	6.6	25.0	18.4	47.4
	布川地区②	6.0	1.0	1.0	14.0	23.0	53.0
	布川地区③	6.5	0.0	9.7	38.7	16.1	29.0
	布川地区④	2.4	1.6	3.1	11.0	25.2	52.8
	文間地区①	5.0	7.5	50.0	15.0	5.0	17.5
	文間地区②	4.3	2.2	2.2	15.2	15.2	58.7
東文間地区	2.6	2.6	0.0	15.4	20.5	59.0	

問5 あなたの通勤・通学先はどちらですか。(〇は1つ)

通勤・通学先については、「通勤・通学していない」が28.8%と最も高く、次いで、「茨城県内」が20.3%、「千葉県内」が15.4%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目(+-5ポイント以上)は、「茨城県内(利根町以外)」が+5.5%、「通勤・通学していない」が-9.8%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
自宅(自営業)	5.3	6.4	-1.1
利根町内(自宅以外)	8.3	5.9	2.4
茨城県内(利根町以外)	20.3	14.8	5.5
千葉県内	15.4	12.4	3.0
東京都内	12.0	12.2	-0.2
通勤・通学していない(家事従事・無職など)	28.8	38.6	-9.8

【回答者属性からみる傾向】

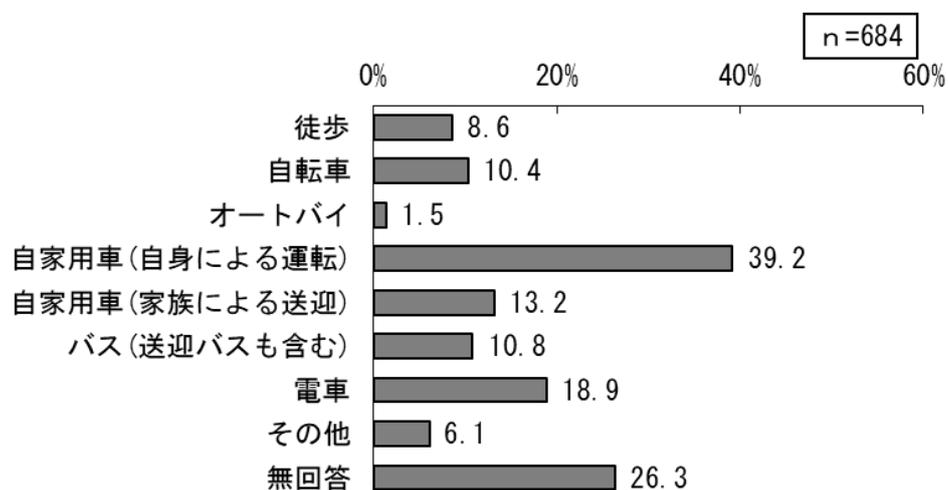
○年齢別は、「16～39歳、50～59歳」で「茨城県内」、「40～49歳」で「千葉県内」、「60歳以上」で「通勤・通学していない」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、③、布川地区①～④、文間地区①」で「通勤・通学していない」、「文地区②、文間地区②、東文間地区」で「茨城県内」が高くなっています。

		自宅(自営業)	利根町内(自宅以外)	茨城県内(利根町以外)	千葉県内	東京都内	通勤・通学していない
全体		5.3	8.3	20.3	15.4	12.0	28.8
年齢	16～19歳	0.0	2.9	51.4	31.4	8.6	5.7
	20～29歳	3.9	5.3	28.9	22.4	25.0	9.2
	30～39歳	3.6	9.5	32.1	26.2	11.9	16.7
	40～49歳	9.9	18.8	17.8	21.8	13.9	14.9
	50～59歳	2.0	10.8	30.4	13.7	13.7	22.5
	60～69歳	7.6	7.1	11.8	5.9	9.4	47.6
	70歳以上	5.0	2.0	1.0	8.0	6.0	54.0
地区	文地区①	3.3	6.0	21.9	12.6	14.6	30.5
	文地区②	0.0	7.1	28.6	7.1	14.3	21.4
	文地区③	14.6	10.4	22.9	4.2	6.3	25.0
	布川地区①	5.3	10.5	15.8	15.8	18.4	30.3
	布川地区②	2.0	7.0	18.0	14.0	12.0	38.0
	布川地区③	0.0	6.5	6.5	29.0	16.1	38.7
	布川地区④	8.7	10.2	16.5	18.1	12.6	24.4
	文間地区①	0.0	7.5	27.5	20.0	7.5	32.5
	文間地区②	4.3	10.9	32.6	21.7	6.5	19.6
東文間地区	12.8	10.3	30.8	15.4	5.1	23.1	

問6 あなたの通勤・通学の交通手段は何ですか。(該当するものすべてに○)

通勤・通学の交通手段については、「自家用車(自身による運転)」が39.2%と最も高く、次いで、「電車」が18.9%、「自家用車(家族による送迎)」が13.2%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目(+-5ポイント以上)は、「電車」が-14.0%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
徒歩	8.6	7.9	0.7
自転車	10.4	7.7	2.7
オートバイ	1.5	2.1	-0.6
自家用車(自身による運転)	39.2		
自家用車(家族による送迎)	13.2		
バス(送迎バスも含む)	10.8	10.0	0.8
電車	6.1	20.1	-14.0

【回答者属性からみる傾向】

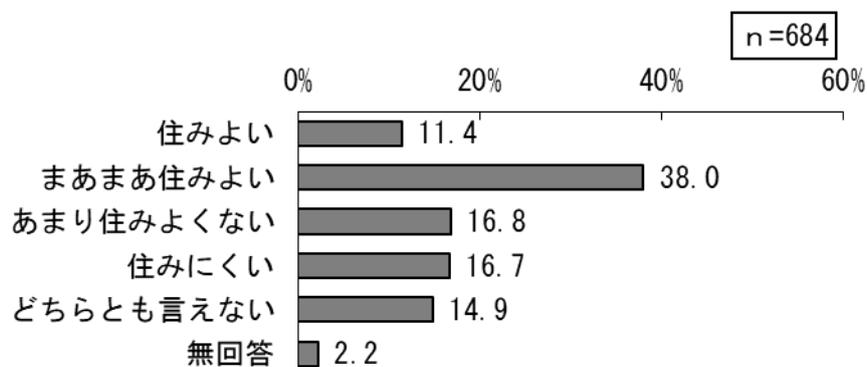
○年齢別は、「16～19歳」で「自転車」、「20～29歳」で「電車」、「30歳以上」で「自家用車(自身による運転)」が高くなっています。

○地区別は、「布川地区①」を除く地区で「自家用車(自身による運転)」、「布川地区①」で「自家用車(自身による運転)」と「電車」が高くなっています。

		徒歩	自転車	オートバイ	転 自家用車(自身による運 送)	迎 自家用車(家族による送 迎)	バス(送迎バスも含む)	電車
全体		8.6	10.4	1.5	39.2	13.2	10.8	18.9
年齢	16～19歳	25.7	65.7	2.9	5.7	37.1	25.7	42.9
	20～29歳	18.4	13.2	0.0	42.1	19.7	15.8	44.7
	30～39歳	7.1	7.1	2.4	66.7	11.9	10.7	21.4
	40～49歳	11.9	7.9	3.0	55.4	18.8	9.9	18.8
	50～59歳	5.9	8.8	0.0	47.1	8.8	9.8	19.6
	60～69歳	4.7	5.3	2.4	28.2	8.8	8.8	7.6
	70歳以上	4.0	6.0	0.0	22.0	8.0	9.0	10.0
地区	文地区①	5.3	4.6	2.0	27.8	13.9	25.8	19.9
	文地区②	7.1	0.0	0.0	71.4	14.3	0.0	14.3
	文地区③	6.3	4.2	0.0	43.8	20.8	6.3	20.8
	布川地区①	10.5	19.7	2.6	27.6	21.1	17.1	27.6
	布川地区②	15.0	13.0	1.0	31.0	18.0	10.0	20.0
	布川地区③	0.0	9.7	0.0	48.4	9.7	3.2	16.1
	布川地区④	15.7	16.5	0.8	41.7	7.9	0.8	20.5
	文間地区①	0.0	5.0	2.5	55.0	10.0	5.0	7.5
	文間地区②	2.2	10.9	0.0	52.2	6.5	10.9	10.9
東文間地区	7.7	7.7	5.1	71.8	7.7	0.0	17.9	

問7 あなたにとって、利根町は住みよいまちですか。(○は1つ)

利根町は住みよいまちかについては、「住みよい」が11.4%、「まあまあ住みよい」が38.0%で、合わせて『住みよいと感じる』の割合が、49.4%となっています。



【前回調査からの変化】

- 『住みよいと感じる割合』が80%を超えています。
- 前回調査から変化の大きい項目(+-5ポイント以上)は、「あまり住みよくない」が-8.4%、「どちらとも言えない」が+6.1%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
住みよい	11.4	10.5	0.9
まあまあ住みよい	38.0	41.2	-3.2
あまり住みよくない	16.8	25.2	-8.4
住みにくい	16.7	12.0	4.7
どちらとも言えない	14.9	8.8	6.1
住みよい(「住みよい」と「まあまあ住みよい」の計)	49.4	51.7	-2.3
住みにくい(「あまり住みよくない」「住みにくい」の計)	33.5	37.2	-3.7

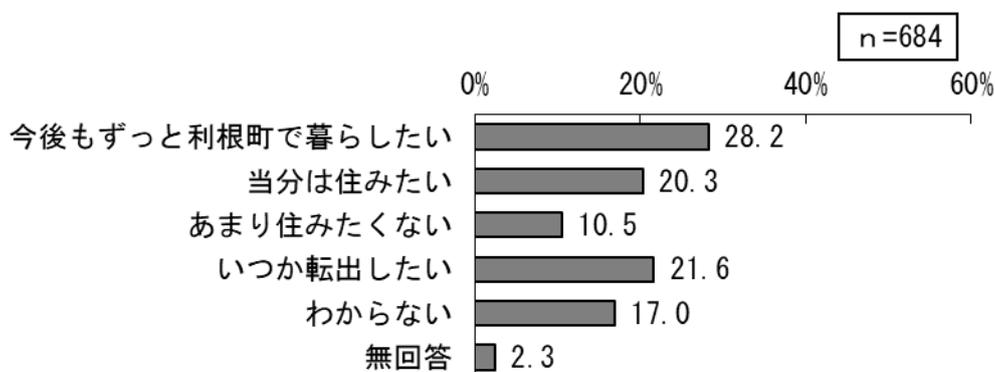
【回答者属性からみる傾向】

- 年齢別は、全年齢で「まあまあ住みよい」が高くなっています。
 ○地区別は、全地区で「まあまあ住みよい」が高くなっています。

		住みよい	まあまあ住みよい	あまり住みよくない	住みにくい	どちらとも言えない
全体		11.4	38.0	16.8	16.7	14.9
年齢	16～19歳	11.4	34.3	20.0	17.1	17.1
	20～29歳	6.6	34.2	23.7	23.7	11.8
	30～39歳	14.3	33.3	17.9	23.8	10.7
	40～49歳	14.9	37.6	12.9	15.8	17.8
	50～59歳	13.7	37.3	13.7	20.6	14.7
	60～69歳	8.2	45.3	20.0	9.4	15.9
	70歳以上	14.0	38.0	13.0	15.0	18.0
地区	文地区①	10.6	32.5	22.5	15.2	17.9
	文地区②	14.3	35.7	0.0	21.4	28.6
	文地区③	12.5	41.7	14.6	10.4	20.8
	布川地区①	13.2	39.5	23.7	14.5	7.9
	布川地区②	11.0	38.0	15.0	21.0	15.0
	布川地区③	19.4	54.8	6.5	9.7	9.7
	布川地区④	7.9	44.1	13.4	19.7	14.2
	文間地区①	20.0	37.5	20.0	10.0	12.5
	文間地区②	13.0	28.3	17.4	23.9	17.4
	東文間地区	7.7	41.0	12.8	20.5	15.4

問8 あなたは、これからも、利根町に住みたいと思いますか。(○は1つ)

利根町に住みたいかについては、「今後もずっと利根町で暮らしたい」が28.2%、「当分は住みたい」が20.3%で、合わせた『住みたい』の割合が、48.5%となっています。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、「今後もずっと利根町で暮らしたい」が-6.3%、「いつか転出したい」が+8.4%、「住みたい」が-9.5%、「住みたくない」が+11.5%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
今後もずっと利根町で暮らしたい	28.2	34.5	-6.3
当分は住みたい	20.3	23.5	-3.2
あまり住みたくない	10.5	7.4	3.1
いつか転出したい	21.6	13.2	8.4
わからない	17.0	12.7	4.3
住みたい（「今後もずっと利根町で暮らしたい」と「当分は住みたい」の計）	48.5	58.0	-9.5
住みたくない（「あまり住みたくない」と「いつか転出したい」の計）	32.1	20.6	11.5

【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～19歳」で「いつか転出したい」と「わからない」、「20～39歳」で「いつか転出したい」、「40歳以上」で「今後もずっと利根町で暮らしたい」が高くなっています。

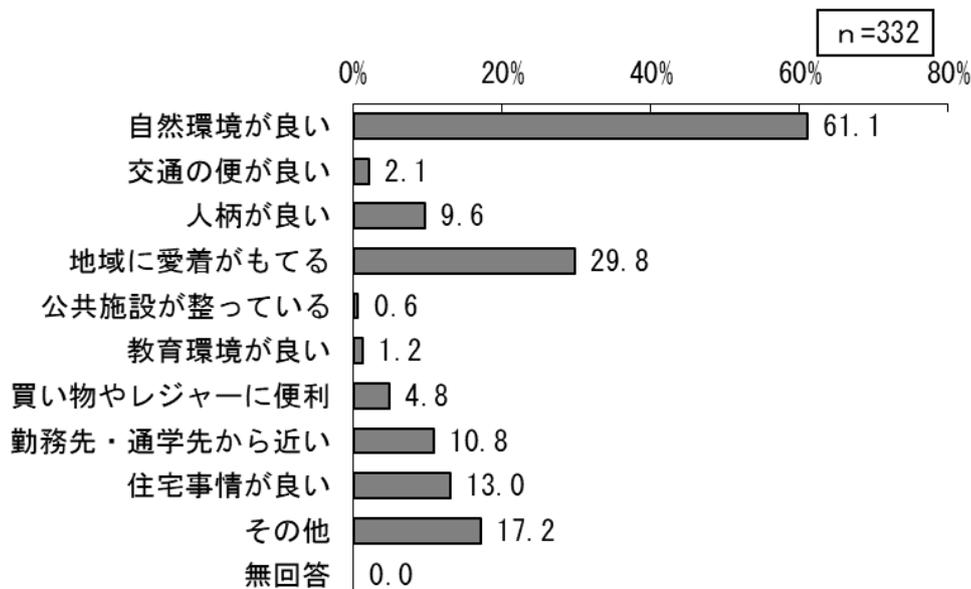
○地区別は、「文地区①、②、布川地区①、②」で「いつか転出したい」、「文地区③、布川地区④、文間地区①、②、東文間地区」で「今後もずっと利根町で暮らしたい」、「布川地区③」で「当分は住みたい」が高くなっています。

		今後もずっと利根町で暮らしたい	当分は住みたい	あまり住みたくない	いつか転出したい	わからない
全体		28.2	20.3	10.5	21.6	17.0
年齢	16～19歳	2.9	17.1	11.4	34.3	34.3
	20～29歳	9.2	13.2	10.5	40.8	26.3
	30～39歳	19.0	23.8	7.1	32.1	17.9
	40～49歳	31.7	17.8	6.9	21.8	19.8
	50～59歳	27.5	22.5	14.7	18.6	16.7
	60～69歳	36.5	23.5	11.8	14.7	12.4
	70歳以上	45.0	22.0	10.0	11.0	10.0
地区	文地区①	23.2	21.2	7.9	23.8	22.5
	文地区②	28.6	21.4	0.0	35.7	14.3
	文地区③	41.7	8.3	10.4	18.8	20.8
	布川地区①	18.4	11.8	17.1	28.9	22.4
	布川地区②	24.0	25.0	11.0	28.0	12.0
	布川地区③	29.0	35.5	6.5	12.9	16.1
	布川地区④	32.3	24.4	7.1	18.9	15.7
	文間地区①	35.0	27.5	12.5	17.5	7.5
	文間地区②	39.1	15.2	19.6	13.0	13.0
	東文間地区	33.3	15.4	12.8	17.9	17.9

問9 問8で「1 今後もずっと利根町で暮らしたい」または「2 当分は住みたい」と回答された方にお聞きします。

あなたが、利根町に住みたいと思う理由は何ですか。(〇は2つまで)

住みたい理由については、「自然環境が良い」が61.1%と最も高く、次いで、「地域に愛着がもてる」が29.8%、「住宅事情が良い」が13.0%と続きます。



【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、全年齢で「自然環境が良い」が高くなっています。

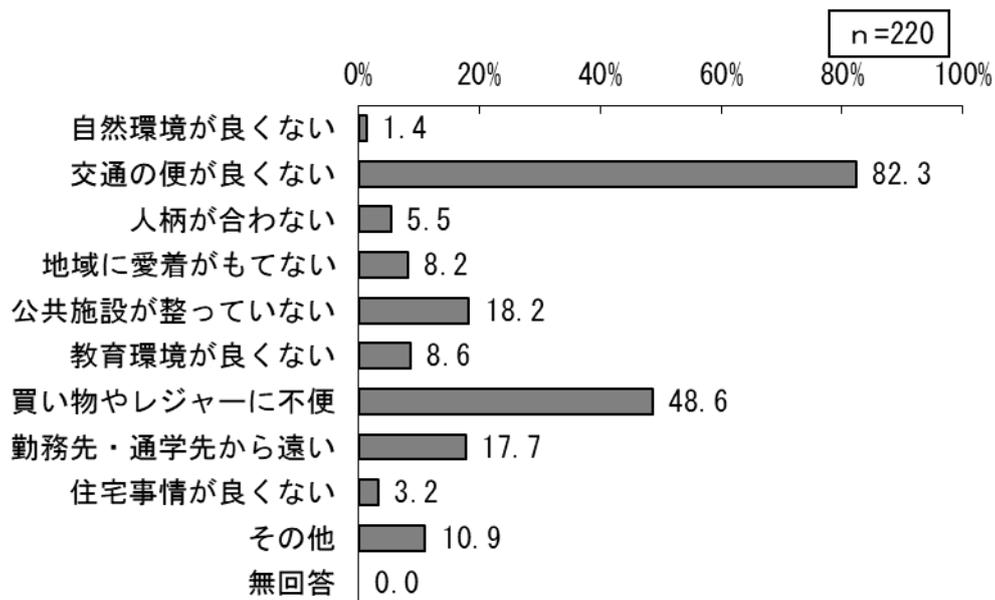
○地区別は、「文地区②」を除いた全地区で「自然環境が良い」、「文地区②」で「自然環境が良い」と「地域に愛着がもてる」が高くなっています。

		自然環境が良い	交通の便が良い	人柄が良い	地域に愛着がもてる	公共施設が整っている	教育環境が良い	買い物やレジャーに便利	勤務先・通学先から近い	住宅事情が良い
全体		61.1	2.1	9.6	29.8	0.6	1.2	4.8	10.8	13.0
年齢	16～19歳	71.4	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
	20～29歳	47.1	11.8	5.9	41.2	5.9	0.0	0.0	41.2	5.9
	30～39歳	69.4	0.0	5.6	22.2	0.0	2.8	5.6	22.2	8.3
	40～49歳	52.0	4.0	18.0	32.0	0.0	4.0	2.0	18.0	14.0
	50～59歳	70.6	0.0	9.8	25.5	0.0	0.0	3.9	7.8	21.6
	60～69歳	58.8	1.0	7.8	31.4	0.0	0.0	7.8	4.9	14.7
	70歳以上	64.2	3.0	7.5	31.3	1.5	1.5	4.5	1.5	9.0
地区	文地区①	64.2	4.5	9.0	17.9	1.5	1.5	4.5	9.0	22.4
	文地区②	42.9	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3
	文地区③	50.0	4.2	16.7	25.0	0.0	4.2	8.3	12.5	8.3
	布川地区①	78.3	0.0	17.4	34.8	4.3	4.3	0.0	4.3	8.7
	布川地区②	83.7	2.0	10.2	22.4	0.0	0.0	6.1	6.1	10.2
	布川地区③	50.0	0.0	20.0	35.0	0.0	0.0	5.0	5.0	35.0
	布川地区④	51.4	1.4	6.9	41.7	0.0	0.0	6.9	13.9	4.2
	文間地区①	60.0	4.0	0.0	20.0	0.0	0.0	8.0	20.0	24.0
	文間地区②	64.0	0.0	4.0	48.0	0.0	0.0	0.0	8.0	8.0
東文間地区	42.1	0.0	15.8	26.3	0.0	5.3	0.0	15.8	0.0	

問10 問8で「3 あまり住みたくない」または「4 いつか転出したい」と回答された方にお聞きします。

あなたが、利根町に住みたくないと思う理由は何ですか。(〇は2つまで)

住みたくない理由については、「交通の便が良くない」が82.3%と最も高く、次いで、「買い物やレジャーに不便」が48.6%、「公共施設が整っていない」が18.2%と続きます。



【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、全年齢で「交通の便が良くない」が高くなっています。

○地区別は、全地区で「交通の便が良くない」が高くなっています。

		自然環境が良くない	交通の便が良くない	人柄が合わない	地域に愛着がもてない	公共施設が整っていない	教育環境が良くない	買い物やレジャーに不便	勤務先・通学先から遠い	住宅事情が良くない
全体		1.4	82.3	5.5	8.2	18.2	8.6	48.6	17.7	3.2
年齢	16～19歳	0.0	75.0	0.0	0.0	6.3	6.3	50.0	37.5	0.0
	20～29歳	0.0	84.6	5.1	5.1	15.4	2.6	41.0	33.3	0.0
	30～39歳	0.0	75.8	0.0	3.0	24.2	9.1	57.6	27.3	0.0
	40～49歳	0.0	82.8	3.4	6.9	6.9	27.6	34.5	10.3	10.3
	50～59歳	2.9	82.4	11.8	5.9	23.5	2.9	61.8	17.6	0.0
	60～69歳	2.2	86.7	4.4	17.8	17.8	6.7	55.6	0.0	6.7
	70歳以上	0.0	81.0	4.8	14.3	28.6	4.8	38.1	4.8	0.0
地区	文地区①	0.0	77.1	2.1	8.3	18.8	10.4	52.1	18.8	4.2
	文地区②	0.0	80.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0
	文地区③	7.1	85.7	14.3	0.0	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0
	布川地区①	0.0	85.7	0.0	2.9	17.1	5.7	45.7	14.3	2.9
	布川地区②	0.0	84.6	5.1	12.8	15.4	10.3	53.8	12.8	5.1
	布川地区③	0.0	66.7	16.7	16.7	16.7	0.0	33.3	33.3	0.0
	布川地区④	0.0	93.9	6.1	9.1	24.2	6.1	48.5	15.2	0.0
	文間地区①	0.0	66.7	8.3	16.7	8.3	8.3	58.3	8.3	0.0
	文間地区②	0.0	86.7	0.0	6.7	20.0	13.3	46.7	20.0	0.0
	東文間地区	16.7	66.7	25.0	0.0	16.7	8.3	50.0	33.3	8.3

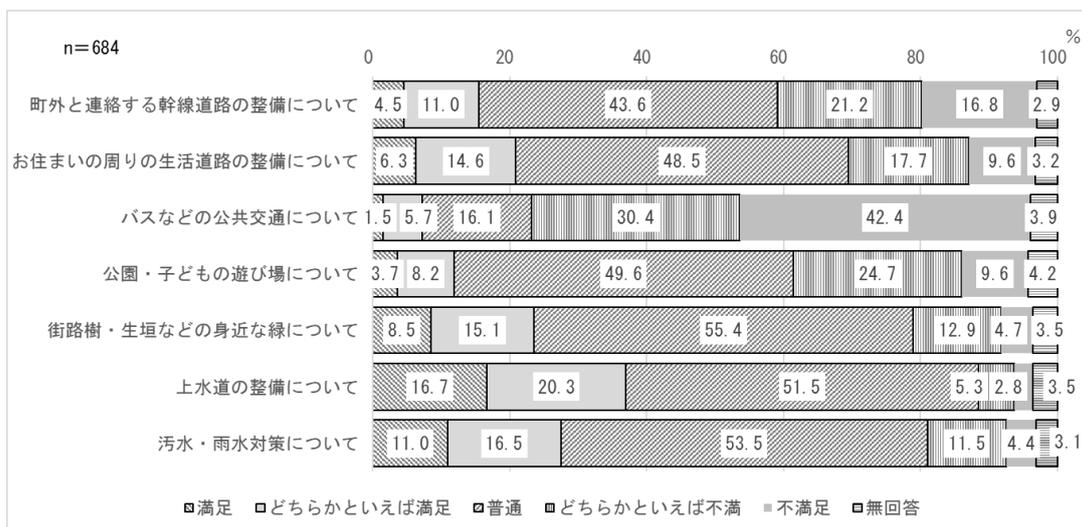
3 生活環境全般について

問 11 まちの生活環境について、あなたが感じている満足度を選んでください。
 (それぞれの項目について、1～5いずれか1つに○)

(1) 都市基盤

『満足度』(「満足」と「やや満足」を合わせた割合)については、「上水道の整備について」が37.0%と最も高く、次いで、「汚水・雨水対策について」が27.5%と続きます。

『不満足度』(「不満」と「やや不満」を合わせた割合)については、「バスなどの公共交通について」が72.8%と最も高く、次いで、「町外と連絡する幹線道路の整備について」が38.0%と続きます。



【前回調査からの変化】

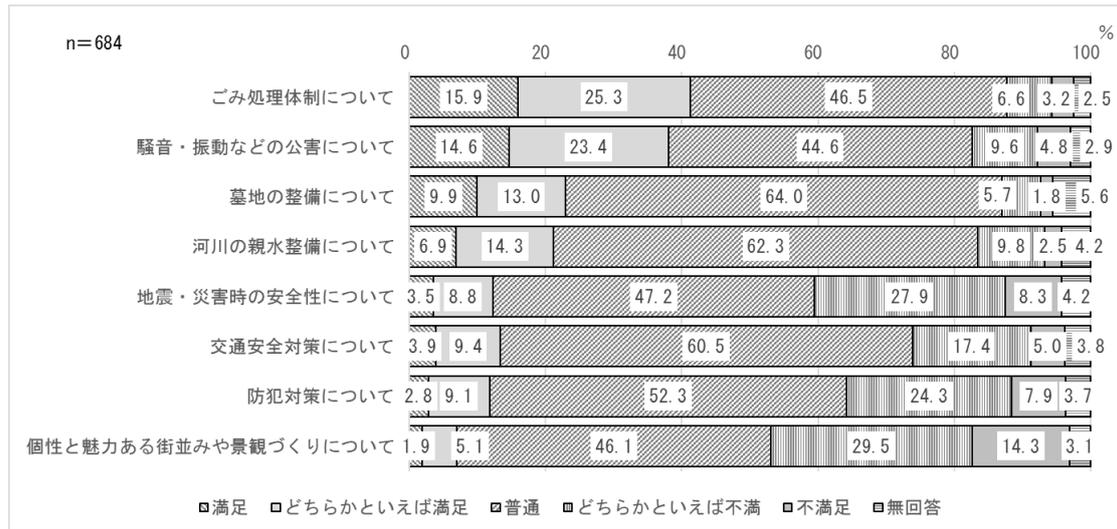
○前回調査から変化の大きい項目 (+-5 ポイント以上) は、ありません。

項目 ※その他、無回答は非表示	満足度			不満足度		
	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
町外と連絡する幹線道路の整備について	15.5	13.3	2.2	38.0	40.8	-2.8
お住まいの周りの生活道路の整備について	20.9	21.8	-0.9	27.3	29.0	-1.7
バスなどの公共交通について	7.2	5.7	1.5	72.8	72.6	0.2
公園・子どもの遊び場について	11.8	13.0	-1.2	34.4	31.3	3.1
街路樹・生垣などの身近な緑について	23.5	25.2	-1.7	17.5	15.4	2.1
上水道の整備について	37.0	39.0	-2.0	8.0	11.1	-3.1
汚水・雨水対策について	27.5			15.9		

(2) 生活環境

『満足度』については、「ごみ処理体制について」が41.2%と最も高く、次いで、「騒音・振動などの公害について」が38.0%と続きます。

『不満度』については、「個性と魅力ある街並みや景観づくりについて」が43.9%と最も高く、次いで、「地震・災害時の安全性について」が36.3%と続きます。



【前回調査からの変化】

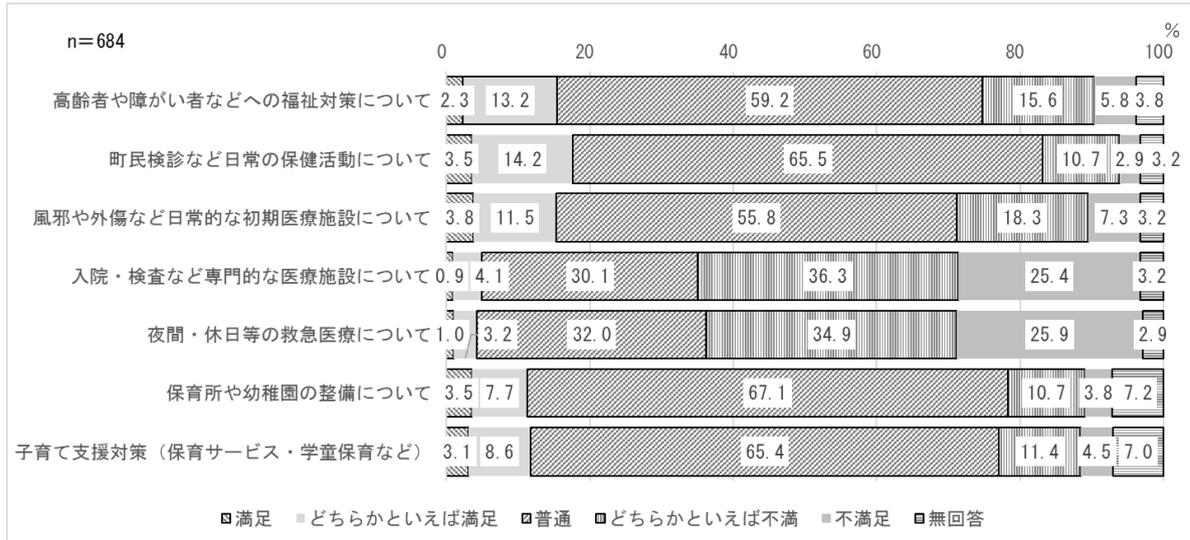
○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、『不満度』の「河川の親水整備について」が-6.3、「地震・災害時の安全性について」が-6.6%、「防犯対策について」が-25.2%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	満足度			不満度		
	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
ごみ処理体制について	41.2	34.7	6.5	9.8	10.6	-0.8
騒音・振動などの公害について	38.0	35.5	2.5	14.5	14.9	-0.4
墓地の整備について	23.0	19.4	3.6	7.5	9.5	-2.0
河川の親水整備について	21.2	8.7	12.5	12.3	18.6	-6.3
地震・災害時の安全性について	12.3	7.8	4.5	36.3	42.9	-6.6
交通安全対策について	13.3	7.4	5.9	22.4	26.1	-3.7
防犯対策について	11.8	5.0	6.8	32.2	57.4	-25.2
個性と魅力ある街並みや景観づくりについて	7.0	6.9	0.1	43.9	42.4	1.5

(3) 健康・福祉

『満足度』については、「町民検診など日常の保健活動について」が17.7%と最も高く、次いで、「高齢者や障がい者などへの福祉対策について」が15.5%と続きます。

『不満度』については、「入院・検査など専門的な医療施設について」が61.7%と最も高く、次いで、「夜間・休日等の救急医療について」が60.8%と続きます。



【前回調査からの変化】

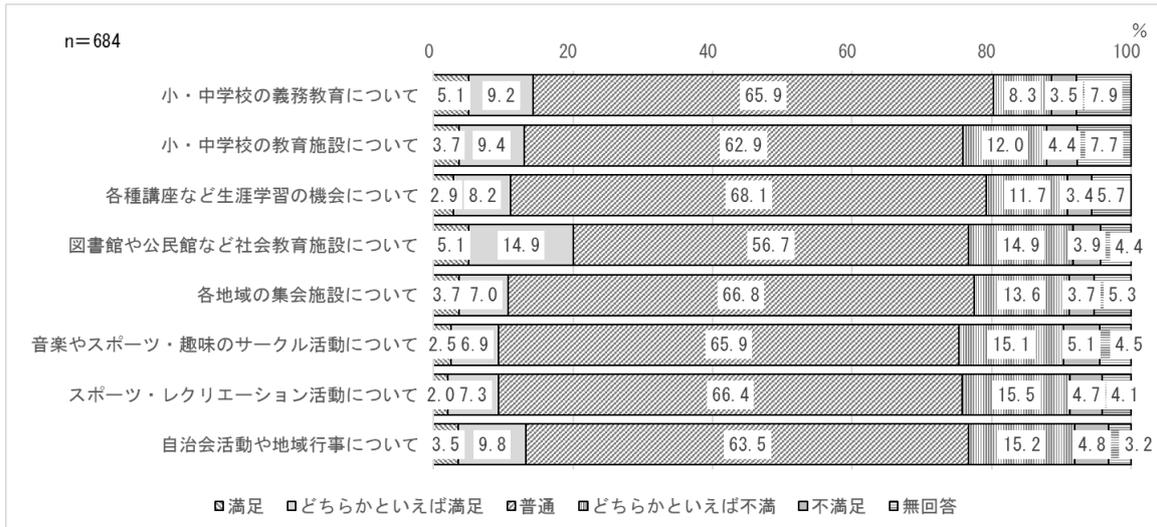
○前回調査から変化の大きい項目（＋－5ポイント以上）は、ありません。

項目 ※その他、無回答は非表示	満足度			不満度		
	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
高齢者や障がい者などへの福祉対策について	15.5	14.7	0.8	21.5	22.1	-0.6
町民検診など日常の保健活動について	17.7	16.9	0.8	13.6	15.7	-2.1
風邪や外傷など日常的な初期医療施設について	15.4	12.7	2.7	25.6	21.5	4.1
入院・検査など専門的な医療施設について	5.0	5.2	-0.2	61.7	63.9	-2.2
夜間・休日等の救急医療について	4.2	3.4	0.8	60.8	59.3	1.5
保育所や幼稚園の整備について	11.3	7.5	3.8	14.5	18.9	-4.4
子育て支援対策（保育サービス・学童保育など）	11.7			15.9		

(4) 教育・文化

『満足度』については、「図書館や公民館など社会教育施設について」が20.0%と最も高く、次いで、「小・中学校の義務教育について」が14.3%と続きます。

『不満度』については、「音楽やスポーツ・趣味のサークル活動について」と「スポーツ・レクリエーション活動について」が20.2%と最も高く、次いで、「図書館や公民館など社会教育施設について」が18.9%と続きます。



【前回調査からの変化】

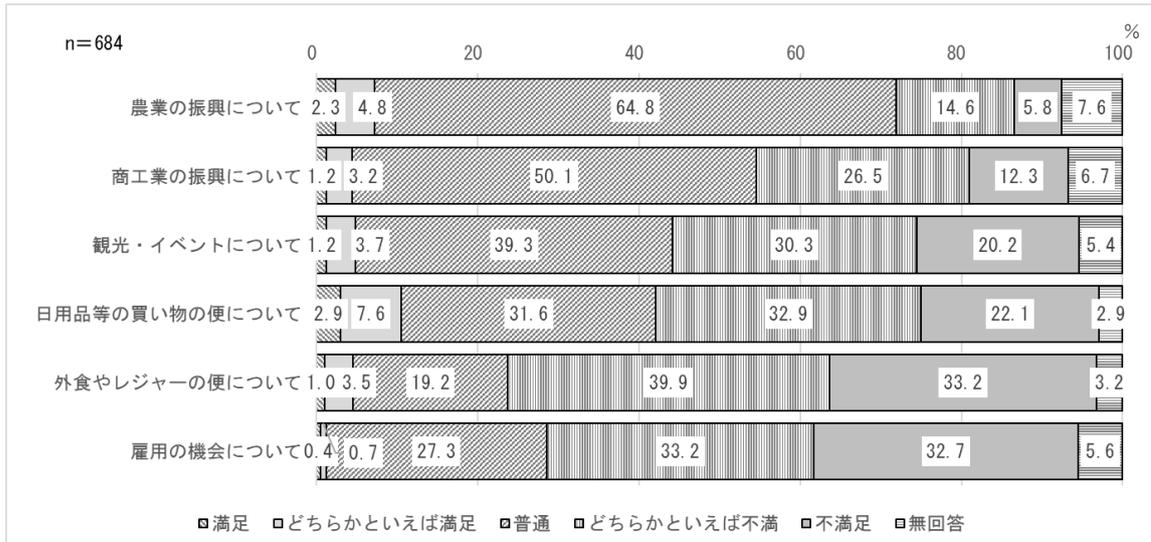
○前回調査から変化の大きい項目（+/-5ポイント以上）は、『満足度』の「小・中学校の教育施設について」が+5.8%、『不満度』の「図書館や公民館など社会教育施設について」が+5.7%、「図書館や公民館など社会教育施設について」が+5.5%、「スポーツ・レクリエーション活動について」が+5.4%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	満足度			不満度		
	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
小・中学校の義務教育について	14.3			11.8		
小・中学校の教育施設について	13.0	7.2	5.8	16.4	17.8	-1.4
各種講座など生涯学習の機会について	11.1	12.6	-1.5	15.1	16.1	-1.0
図書館や公民館など社会教育施設について	20.0	24.0	-4.0	18.9	13.2	5.7
各地域の集会施設について	10.7	14.7	-4.0	17.3	14.1	3.2
音楽やスポーツ・趣味のサークル活動について	9.4	10.3	-0.9	20.2	14.7	5.5
スポーツ・レクリエーション活動について	9.4	9.2	0.2	20.2	14.8	5.4

(5) 産業振興

『満足度』については、「日用品等の買い物の便について」が10.5%と最も高く、次いで、「農業の振興について」が7.2%と続きます。

『不満度』については、「外食やレジャーの便について」が73.1%と最も高く、次いで、「雇用の機会について」が65.9%と続きます。



【前回調査からの変化】

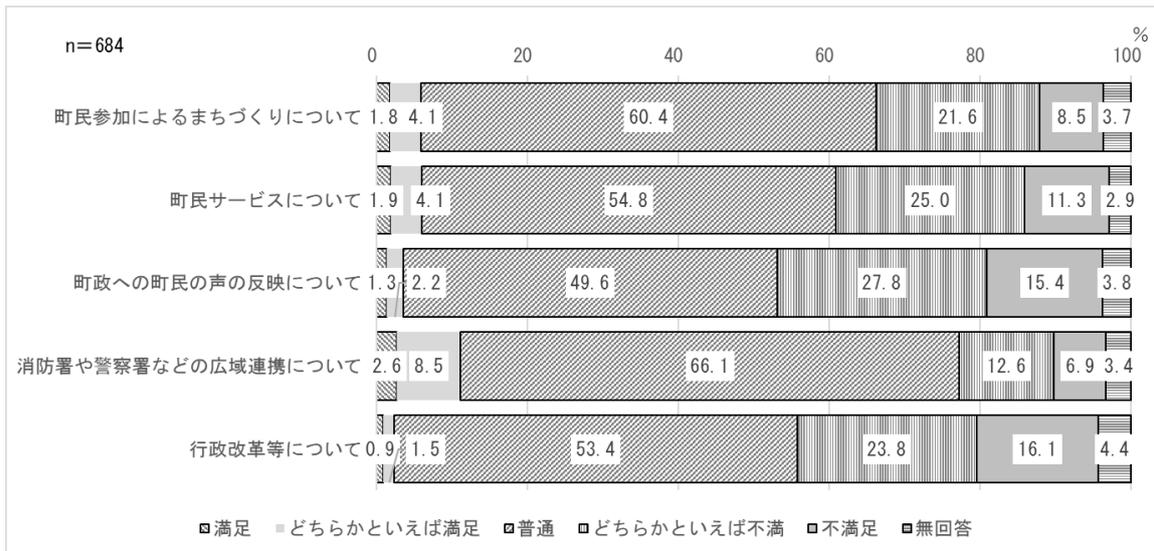
○前回調査から変化の大きい項目（＋5ポイント以上）は、ありません。

項目 ※その他、無回答は非表示	満足度			不満度		
	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
農業の振興について	7.2			20.5		
商工業の振興について	4.4			38.7		
観光・イベントについて	4.8			50.4		
日用品等の買い物の便について	10.5	12.0	-1.5	55.0	53.4	1.6
外食やレジャーの便について	4.5	4.1	0.4	73.1	70.5	2.6
雇用の機会について	1.2	0.7	0.5	65.9	67.8	-1.9

(6) 行政

『満足度』については、「消防署や警察署などの広域連携について」が11.1%と最も高く、次いで、「町民サービスについて」が6.0%と続きます。

『不満度』については、「町政への町民の声の反映について」が43.1%と最も高く、次いで、「行政改革等について」が39.9%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、ありません。

項目 ※その他、無回答は非表示	満足度			不満度		
	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
町民参加によるまちづくりについて	5.8			30.1		
町民サービスについて	6.0	7.8	-1.8	36.3	33.3	3.0
町政への町民の声の反映について	3.5	4.4	-0.9	43.1	42.2	0.9
消防署や警察署などの広域連携について	11.1	10.7	0.4	19.4	19.5	-0.1
行政改革等について	2.3	3.2	-0.9	39.9	41.2	-1.3

(7) 全体（満足度、不満度の上位10項目）

全体の『満足度』については、「ごみ処理体制について」が41.2%と最も高く、次いで、「騒音・振動などの公害について」が38.0%、「上水道の整備について」が37.0%と続きます。

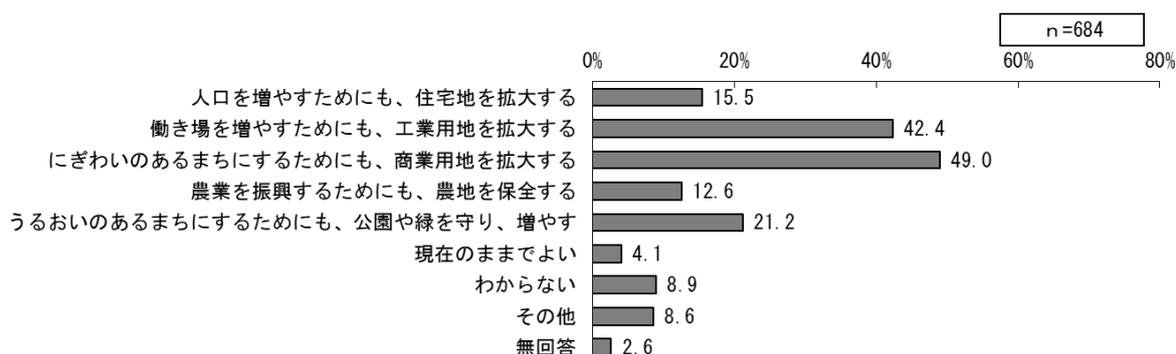
全体の『不満度』については、「外食やレジャーの便について」が73.1%と最も高く、次いで、「バスなどの公共交通について」が72.8%、「雇用の機会について」が65.9%と続きます。

満足度		不満度		
1	ごみ処理体制について	41.2	外食やレジャーの便について	73.1
2	騒音・振動などの公害について	38.0	バスなどの公共交通について	72.8
3	上水道の整備について	37.0	雇用の機会について	65.9
4	汚水・雨水対策について	27.5	入院・検査など専門的な医療施設について	61.7
5	街路樹・生垣などの身近な緑について	23.5	夜間・休日等の救急医療について	60.8
6	墓地の整備について	23.0	日用品等の買い物の便について	55.0
7	河川の親水整備について	21.2	観光・イベントについて	50.4
8	お住まいの周りの生活道路の整備について	20.9	個性と魅力ある街並みや景観づくりについて	43.9
9	図書館や公民館など社会教育施設について	20.0	町政への町民の声の反映について	43.1
10	町民検診など日常の保健活動について	17.7	行政改革等について	39.9

4 都市基盤・生活環境の取り組みについて

問 12 あなたは、これからのまちの土地利用の進め方として、何が望ましいと思いますか。
(○は2つまで)

土地利用の進め方については、「にぎわいのあるまちにするためにも、商業用地を拡大する」が49.0%と最も高く、次いで、「働き場を増やすためにも、工業用地を拡大する」が42.4%、「うるおいのあるまちにするためにも、公園や緑を守り、増やす」が21.2%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、「働き場を増やすためにも、工業用地を拡大する」が+17.4%、「にぎわいのあるまちにするためにも、商業用地を拡大する」が+24.9%、「うるおいのあるまちにするためにも、公園や緑を守り、増やす」が+8.5%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
人口を増やすためにも、住宅地を拡大する	15.5	10.8	4.7
働き場を増やすためにも、工業用地を拡大する	42.4	25.0	17.4
にぎわいのあるまちにするためにも、商業用地を拡大する	49.0	24.1	24.9
農業を振興するためにも、農地を保全する	12.6	11.1	1.5
うるおいのあるまちにするためにも、公園や緑を守り、増やす	21.2	12.7	8.5
現在のままでよい	4.1	4.2	-0.1
わからない	8.9	5.5	3.4

【回答者属性からみる傾向】

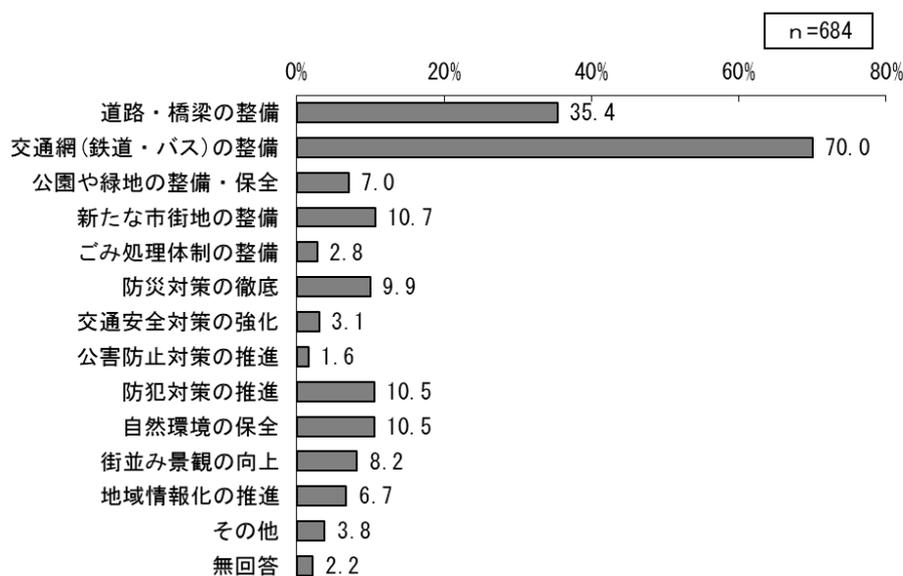
○年齢別は、「16～59歳」で「にぎわいのあるまちにするためにも、商業用地を拡大する」、「60歳以上」で「働き場を増やすためにも、工業用地を拡大する」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、布川地区①～④、文間地区①」で「にぎわいのあるまちにするためにも、商業用地を拡大する」、「文地区②、文間地区②、東文間地区」で「働き場を増やすためにも、工業用地を拡大する」、「文地区③」で「働き場を増やすためにも、工業用地を拡大する」と「にぎわいのあるまちにするためにも、商業用地を拡大する」が高くなっています。

		人口を増やすためにも、住宅地を拡大する	働き場を増やすためにも、工業用地を拡大する	にぎわいのあるまちにするためにも、商業用地を拡大する	農業を振興するためにも、農地を保全する	公園や緑を守り、増やす	うるおいのあるまちにするためにも、	現在のままでよい	わからない
全体		15.5	42.4	49.0	12.6	21.2	4.1	8.9	
年齢	16～19歳	14.3	31.4	60.0	17.1	14.3	5.7	8.6	
	20～29歳	15.8	44.7	50.0	14.5	21.1	1.3	5.3	
	30～39歳	13.1	44.0	53.6	8.3	23.8	9.5	7.1	
	40～49歳	11.9	28.7	49.5	13.9	22.8	5.9	11.9	
	50～59歳	17.6	48.0	60.8	7.8	20.6	2.0	6.9	
	60～69歳	15.3	42.4	40.0	14.7	21.8	1.2	12.4	
	70歳以上	18.0	53.0	43.0	14.0	18.0	7.0	8.0	
地区	文地区①	15.2	36.4	49.7	15.9	18.5	5.3	11.3	
	文地区②	35.7	42.9	21.4	14.3	14.3	14.3	14.3	
	文地区③	6.3	43.8	43.8	18.8	18.8	4.2	6.3	
	布川地区①	14.5	36.8	59.2	13.2	26.3	2.6	3.9	
	布川地区②	19.0	43.0	50.0	13.0	17.0	4.0	11.0	
	布川地区③	6.5	51.6	54.8	9.7	29.0	0.0	6.5	
	布川地区④	15.0	48.0	50.4	10.2	23.6	3.1	7.9	
	文間地区①	30.0	30.0	67.5	5.0	27.5	0.0	5.0	
	文間地区②	8.7	52.2	28.3	10.9	17.4	8.7	13.0	
東文間地区	15.4	48.7	30.8	10.3	15.4	5.1	12.8		

問 13 あなたは、今後、まちの都市基盤・生活環境を充実させるためには、何が重要だと思いますか。(〇は2つまで)

都市基盤・生活環境を充実させるためには、「交通網(鉄道・バス)の整備」が70.0%と最も高く、次いで、「道路・橋梁の整備」が35.4%、「新たな市街地の整備」が10.7%と続きます。



【前回調査からの変化】

〇前回調査から変化の大きい項目(+-5ポイント以上)は、「道路・橋梁の整備」が+16.8%、「交通網(鉄道・バス)の整備」が+33.1%、「防災対策の徹底」が+5.1%、「街並み景観の向上」が+5.3%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
道路・橋梁の整備	35.4	18.6	16.8
交通網(鉄道・バス)の整備	70.0	36.9	33.1
公園や緑地の整備・保全	7.0	4.3	2.7
新たな市街地の整備	10.7	6.2	4.5
ごみ処理体制の整備	2.8	2.0	0.8
防災対策の徹底	9.9	4.8	5.1
交通安全対策の強化	3.1	1.0	2.1
公害防止対策の推進	1.6	1.3	0.3
防犯対策の推進	10.5	6.8	3.7
自然環境の保全	10.5	6.3	4.2
街並み景観の向上	8.2	2.9	5.3
地域情報化の推進	6.7	3.9	2.8

【回答者属性からみる傾向】

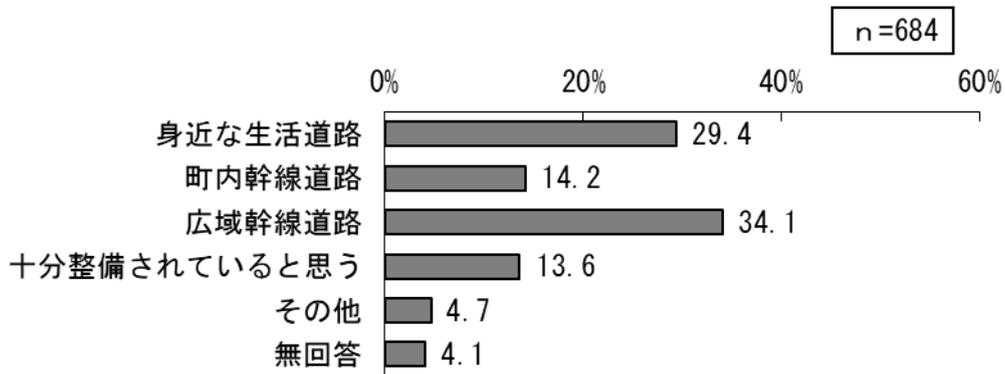
○年齢別は、全年齢で「交通網(鉄道・バス)の整備」が高くなっています。

○地区別は、「文地区③」を除く全地区で「交通網(鉄道・バス)の整備」、「文地区③」で「道路・橋梁の整備」が高くなっています。

		道路・橋梁の整備	交通網(鉄道・バス)の整備	公園や緑地の整備・保全	新たな市街地の整備	ごみ処理体制の整備	防災対策の徹底	交通安全対策の強化	公害防止対策の推進	防犯対策の推進	自然環境の保全	街並み景観の向上	地域情報化の推進
全体		35.4	70.0	7.0	10.7	2.8	9.9	3.1	1.6	10.5	10.5	8.2	6.7
年齢	16～19歳	37.1	77.1	2.9	8.6	2.9	14.3	11.4	2.9	5.7	14.3	5.7	0.0
	20～29歳	32.9	81.6	5.3	9.2	1.3	3.9	2.6	1.3	15.8	3.9	9.2	13.2
	30～39歳	32.1	70.2	7.1	11.9	3.6	11.9	6.0	1.2	10.7	4.8	11.9	2.4
	40～49歳	34.7	65.3	6.9	10.9	3.0	8.9	5.0	3.0	13.9	8.9	8.9	7.9
	50～59歳	36.3	73.5	7.8	9.8	3.9	9.8	1.0	0.0	8.8	11.8	6.9	9.8
	60～69歳	35.3	66.5	7.6	12.4	2.4	10.6	1.2	1.8	8.2	12.4	8.8	4.1
	70歳以上	38.0	65.0	8.0	9.0	3.0	12.0	2.0	1.0	11.0	17.0	5.0	9.0
地区	文地区①	25.8	64.2	6.0	13.2	2.6	9.9	3.3	0.7	15.2	10.6	7.9	9.3
	文地区②	28.6	64.3	7.1	0.0	14.3	7.1	0.0	0.0	21.4	7.1	21.4	7.1
	文地区③	47.9	39.6	10.4	10.4	6.3	8.3	8.3	4.2	10.4	18.8	8.3	4.2
	布川地区①	38.2	81.6	3.9	9.2	1.3	10.5	2.6	2.6	6.6	9.2	5.3	7.9
	布川地区②	40.0	79.0	6.0	9.0	1.0	10.0	3.0	2.0	8.0	13.0	11.0	6.0
	布川地区③	45.2	77.4	16.1	3.2	0.0	9.7	3.2	0.0	6.5	9.7	0.0	6.5
	布川地区④	44.1	71.7	7.9	9.4	1.6	9.4	1.6	0.8	10.2	7.9	7.9	4.7
	文間地区①	27.5	72.5	10.0	15.0	2.5	7.5	5.0	0.0	15.0	7.5	17.5	5.0
	文間地区②	21.7	69.6	6.5	8.7	10.9	17.4	2.2	2.2	4.3	8.7	6.5	10.9
	東文間地区	25.6	66.7	2.6	17.9	0.0	7.7	2.6	5.1	12.8	12.8	2.6	5.1

問 14 あなたは、今後、利根町で道路の整備をする場合は、どのような整備をしたら良いと思いますか。(〇は1つ)

道路の整備については、「広域幹線道路」が34.1%と最も高く、次いで、「身近な生活道路」が29.4%、「町内幹線道路」が14.2%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、ありません。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
身近な生活道路	29.4	27.0	2.4
町内幹線道路	14.2	17.5	-3.3
広域幹線道路	34.1	31.4	2.7
十分整備されていると思う	13.6	13.0	0.6

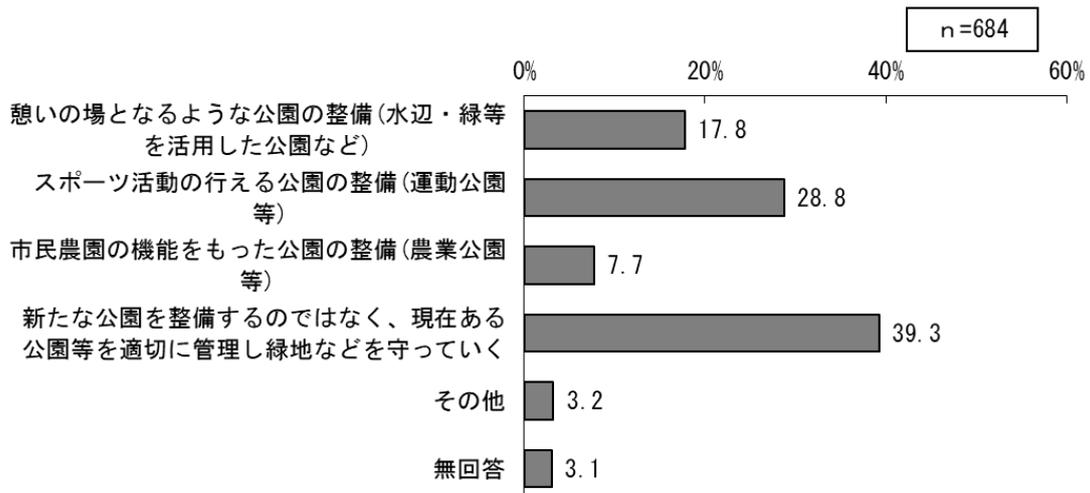
【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～19歳」で「十分整備されていると思う」、「20～49歳、60歳以上」で「広域幹線道路」、「50～59歳」で「身近な生活道路」と「広域幹線道路」が高くなっています。
 ○地区別は、「文地区①、③、文間地区②、東文間地区」で「身近な生活道路」、「文地区②、布川地区①～④、文間地区①」で「広域幹線道路」が高くなっています。

		身近な生活道路	町内幹線道路	広域幹線道路	十分整備されていると思う
全体		29.4	14.2	34.1	13.6
年齢	16～19歳	22.9	14.3	25.7	28.6
	20～29歳	32.9	14.5	35.5	13.2
	30～39歳	32.1	14.3	36.9	9.5
	40～49歳	25.7	13.9	37.6	10.9
	50～59歳	31.4	14.7	31.4	15.7
	60～69歳	28.2	10.6	34.1	16.5
	70歳以上	31.0	18.0	33.0	9.0
地区	文地区①	29.1	13.9	28.5	21.9
	文地区②	14.3	14.3	42.9	21.4
	文地区③	39.6	16.7	20.8	10.4
	布川地区①	19.7	14.5	39.5	13.2
	布川地区②	32.0	13.0	36.0	10.0
	布川地区③	12.9	6.5	58.1	9.7
	布川地区④	26.8	15.7	40.9	10.2
	文間地区①	27.5	17.5	37.5	12.5
	文間地区②	45.7	13.0	26.1	10.9
東文間地区	43.6	10.3	17.9	12.8	

問 15 あなたは、今後、利根町で公園・緑地等の整備をする場合は、どのようなものを整備したらよいと思いますか。(〇は1つ)

公園・緑地等の整備については、「新たな公園を整備するのではなく、現在ある公園等を適切に管理し緑地などを守っていく」が39.3%と最も高く、次いで、「スポーツ活動の行える公園の整備(運動公園等)」が28.8%、「憩いの場となるような公園の整備(水辺・緑等を活用した公園など)」が17.8%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目(+-5ポイント以上)は、「憩いの場となるような公園の整備(水辺・緑等を活用した公園など)」が-6.4%、「スポーツ活動の行える公園の整備(運動公園等)」が+11.4%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
憩いの場となるような公園の整備(水辺・緑等を活用した公園など)	17.8	24.2	-6.4
スポーツ活動の行える公園の整備(運動公園等)	28.8	17.4	11.4
市民農園の機能をもった公園の整備(農業公園等)	7.7	9.9	-2.2
新たな公園を整備するのではなく、現在ある公園等を適切に管理し緑地などを守っていく	39.3	41.4	-2.1

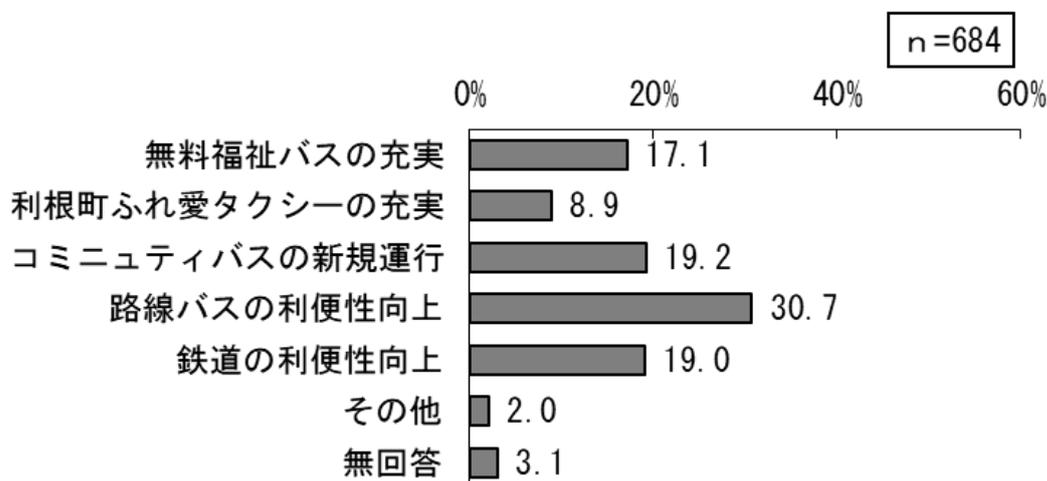
【回答者属性からみる傾向】

- 年齢別は、「16～19歳、30～39歳」で「スポーツ活動の行える公園の整備(運動公園等)」、「20～29歳、40歳以上」で「新たな公園を整備するのではなく、現在ある公園等を適切に管理し緑地などを守っていく」が高くなっています。
- 地区別は、「布川地区③」を除いた全地区で「新たな公園を整備するのではなく、現在ある公園等を適切に管理し緑地などを守っていく」、「布川地区③」で「スポーツ活動の行える公園の整備(運動公園等)」が高くなっています。

		憩いの場となるような公園の整備(水辺・緑等を活用した公園など)	スポーツ活動の行える公園の整備(運動公園等)	市民農園の機能をもった公園の整備(農業公園等)	新たな公園を整備するのではなく、現在ある公園等を適切に管理し緑地などを守っていく
全体		17.8	28.8	7.7	39.3
年齢	16～19歳	11.4	42.9	8.6	34.3
	20～29歳	15.8	38.2	2.6	39.5
	30～39歳	14.3	41.7	3.6	32.1
	40～49歳	10.9	35.6	6.9	37.6
	50～59歳	21.6	26.5	12.7	32.4
	60～69歳	21.8	18.8	8.8	43.5
	70歳以上	20.0	20.0	7.0	50.0
地区	文地区①	16.6	31.1	9.9	38.4
	文地区②	14.3	35.7	0.0	50.0
	文地区③	10.4	27.1	6.3	39.6
	布川地区①	14.5	25.0	10.5	40.8
	布川地区②	23.0	22.0	4.0	47.0
	布川地区③	16.1	48.4	0.0	25.8
	布川地区④	20.5	30.7	6.3	37.0
	文間地区①	22.5	30.0	7.5	40.0
	文間地区②	17.4	30.4	8.7	39.1
	東文間地区	10.3	23.1	15.4	38.5

問 16 あなたは、今後、日常の外出手段として、町の公共交通を充実させるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(〇は1つ)

町の公共交通を充実させるためには、「路線バスの利便性向上」が30.7%と最も高く、次いで、「コミュニティバスの新規運行」が19.2%、「鉄道の利便性向上」が19.0%と続きます。



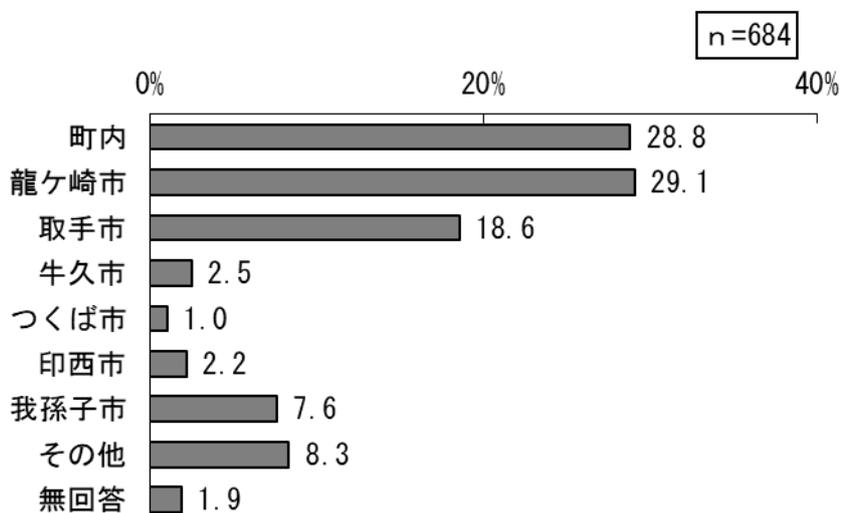
【回答者属性からみる傾向】

- 年齢別は、「16～19歳、30～69歳」で「路線バスの利便性向上」、「20～29歳」で「鉄道の利便性」、「70歳以上」で「コミュニティバスの新規運行」が高くなっています。
- 地区別は、「文地区①、②、布川地区①、②、文間地区①、東文間地区」で「路線バスの利便性向上」、「文地区③、布川地区③、④」で「鉄道の利便性向上」、「文間地区②」で「コミュニティバスの新規運行」と「路線バスの利便性向上」が高くなっています。

		無料福祉バスの充実	利根町ふれ愛タクシーの充実	コミュニティバスの新規運行	路線バスの利便性向上	鉄道の利便性向上
全体		17.1	8.9	19.2	30.7	19.0
年齢	16～19歳	14.3	0.0	17.1	34.3	28.6
	20～29歳	15.8	2.6	9.2	34.2	35.5
	30～39歳	15.5	7.1	15.5	35.7	22.6
	40～49歳	15.8	7.9	13.9	34.7	19.8
	50～59歳	13.7	11.8	18.6	30.4	22.5
	60～69歳	20.0	12.4	22.9	29.4	10.0
	70歳以上	20.0	11.0	28.0	24.0	12.0
地区	文地区①	21.9	8.6	17.9	31.8	15.9
	文地区②	21.4	14.3	21.4	35.7	7.1
	文地区③	22.9	8.3	12.5	20.8	25.0
	布川地区①	13.2	2.6	19.7	42.1	17.1
	布川地区②	17.0	8.0	17.0	33.0	21.0
	布川地区③	12.9	6.5	19.4	25.8	29.0
	布川地区④	15.7	8.7	22.8	21.3	27.6
	文間地区①	10.0	15.0	12.5	55.0	7.5
	文間地区②	10.9	15.2	28.3	28.3	10.9
	東文間地区	20.5	12.8	15.4	30.8	12.8

問 17 あなたが普段利用されている医療機関はどちらにありますか。(〇は1つ)

普段利用されている医療機関については、「龍ヶ崎市」が29.1%と最も高く、次いで、「町内」が28.8%、「取手市」が18.6%と続きます。



【回答者属性からみる傾向】

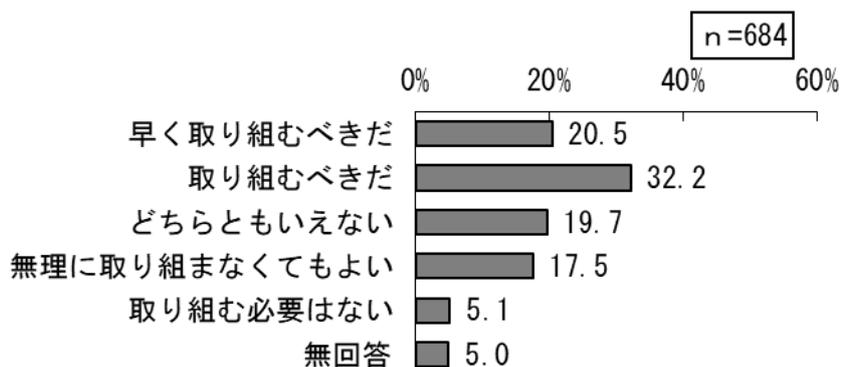
- 年齢別は、「16～49歳」で「龍ヶ崎市」、「50歳以上」で「町内」が高くなっています。
- 地区別は、「文地区①」で「取手市」、「文地区②、布川地区③、文間地区①、②」で「龍ヶ崎市」、「文地区③、東文間地区」で「町内」と「龍ヶ崎市」、「布川地区①、②、④」で「町内」が高くなっています。

		町内	龍ヶ崎市	取手市	牛久市	つくば市	印西市	我孫子市
全体		28.8	29.1	18.6	2.5	1.0	2.2	7.6
年齢	16～19歳	28.6	42.9	14.3	2.9	2.9	0.0	5.7
	20～29歳	27.6	32.9	14.5	2.6	1.3	6.6	7.9
	30～39歳	14.3	34.5	27.4	2.4	1.2	2.4	6.0
	40～49歳	17.8	40.6	12.9	3.0	1.0	2.0	5.9
	50～59歳	26.5	23.5	22.5	2.9	2.0	1.0	10.8
	60～69歳	37.1	24.1	18.2	2.4	0.6	0.6	7.1
	70歳以上	40.0	21.0	17.0	2.0	0.0	3.0	9.0
地区	文地区①	20.5	29.8	32.5	3.3	0.7	2.0	2.6
	文地区②	35.7	64.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	文地区③	29.2	29.2	16.7	2.1	2.1	2.1	6.3
	布川地区①	40.8	23.7	11.8	1.3	0.0	0.0	7.9
	布川地区②	29.0	19.0	25.0	2.0	1.0	1.0	15.0
	布川地区③	19.4	35.5	16.1	3.2	3.2	0.0	9.7
	布川地区④	37.8	19.7	11.0	3.1	2.4	3.9	11.8
	文間地区①	17.5	50.0	5.0	2.5	0.0	7.5	15.0
	文間地区②	21.7	50.0	10.9	4.3	0.0	2.2	0.0
	東文間地区	30.8	30.8	15.4	0.0	0.0	2.6	0.0

問 18 あなたが、住環境の向上に向けて必要だと思う取り組みについてお答えください。(それぞれの項目について、1～5いずれか1つに○)

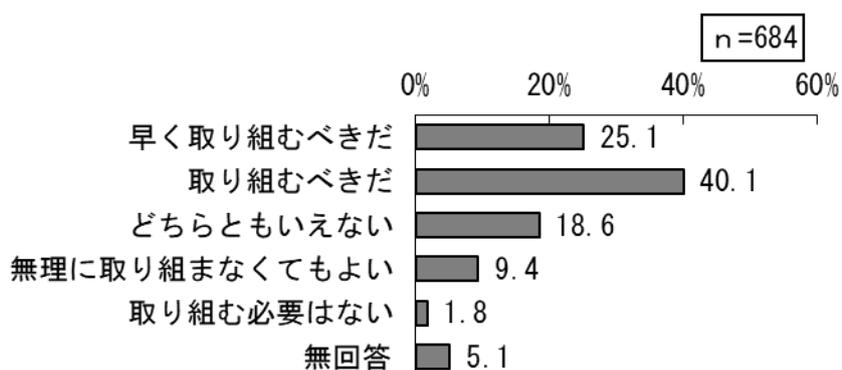
① 歩いて行ける近く商店（コンビニなど）の整備

歩いて行ける近く商店（コンビニなど）の整備については、「取り組むべきだ」が32.2%と最も高く、次いで、「早く取り組むべきだ」が20.5%、「どちらともいえない」が19.7%と続きます。



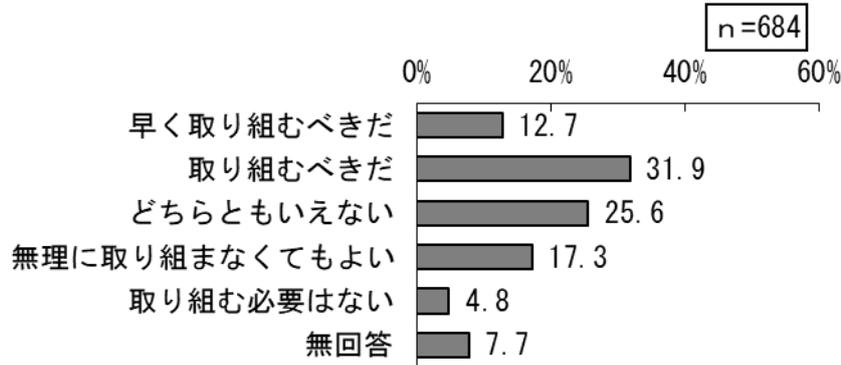
② 徒歩又はバスなどで行ける医療機関の整備

徒歩又はバスなどで行ける医療機関の整備については、「取り組むべきだ」が40.1%と最も高く、次いで、「早く取り組むべきだ」が25.1%、「どちらともいえない」が18.6%と続きます。



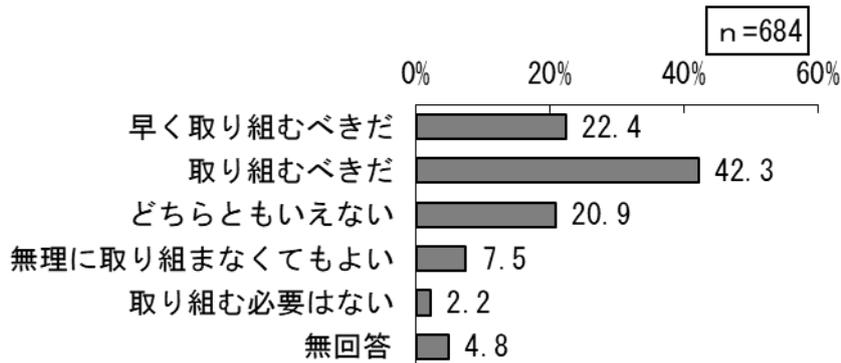
③ 身近な場所にある食堂やレストランの整備

身近な場所にある食堂やレストランの整備については、「取り組むべきだ」が31.9%と最も高く、次いで、「どちらともいえない」が25.6%、「無理に取り組まなくてもよい」が17.3%と続きます。



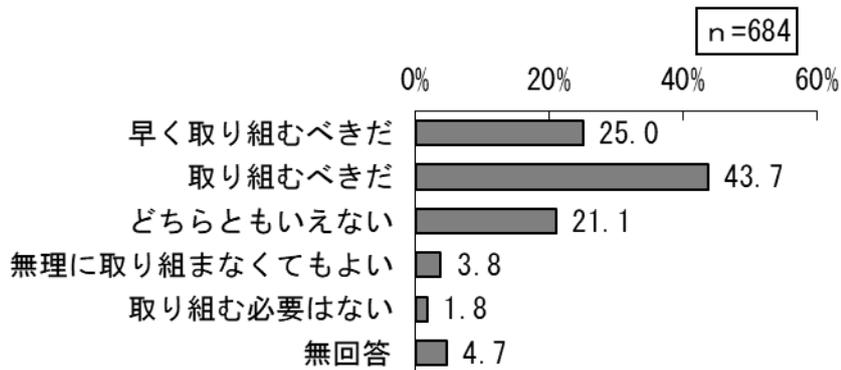
④ 営業していない空き店舗（シャッター商店街など）の活用

営業していない空き店舗（シャッター商店街など）の活用については、「取り組むべきだ」が42.3%と最も高く、次いで、「早く取り組むべきだ」が22.4%、「どちらともいえない」が20.9%と続きます。



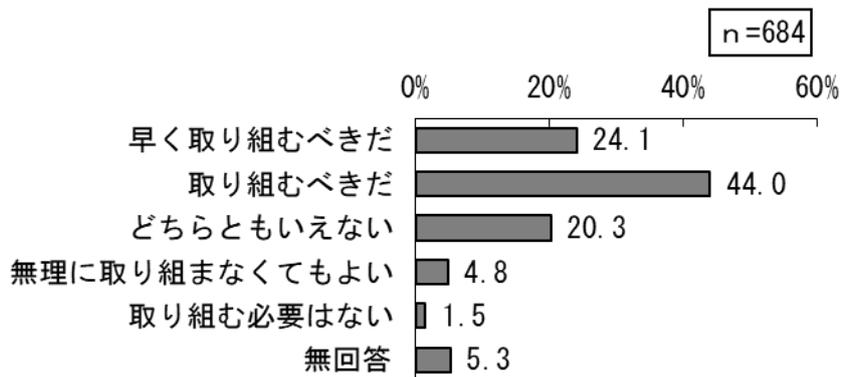
⑤ 空き家の利活用策の検討

空き家の利活用策の検討については、「取り組むべきだ」が43.7%と最も高く、次いで、「早く取り組むべきだ」が25.0%、「どちらともいえない」が21.1%と続きます。



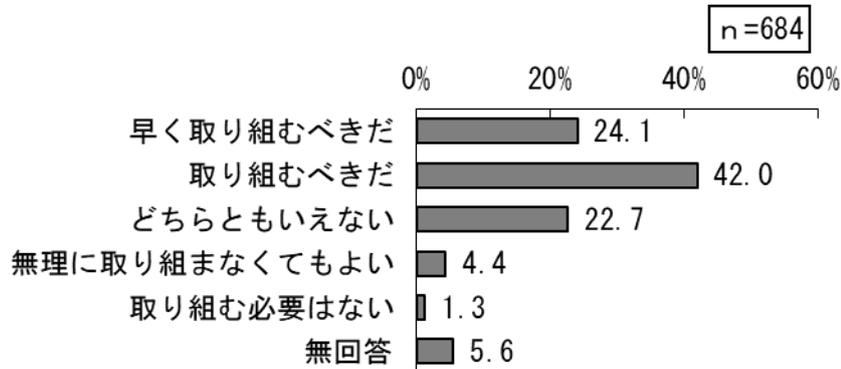
⑥ 空き地の管理と活用策の検討

空き地の管理と活用策の検討については、「取り組むべきだ」が44.0%と最も高く、次いで、「早く取り組むべきだ」が24.1%、「どちらともいえない」が20.3%と続きます。



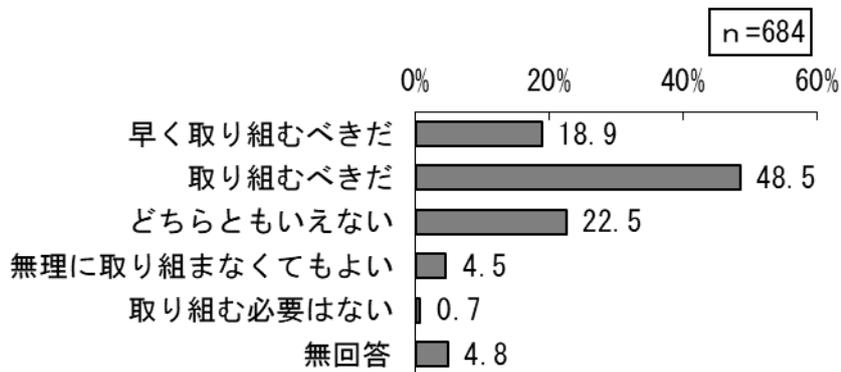
⑦ 荒廃した農地の管理と活用方策の検討

荒廃した農地の管理と活用方策の検討については、「取り組むべきだ」が42.0%と最も高く、次いで、「早く取り組むべきだ」が24.1%、「どちらともいえない」が22.7%と続きます。



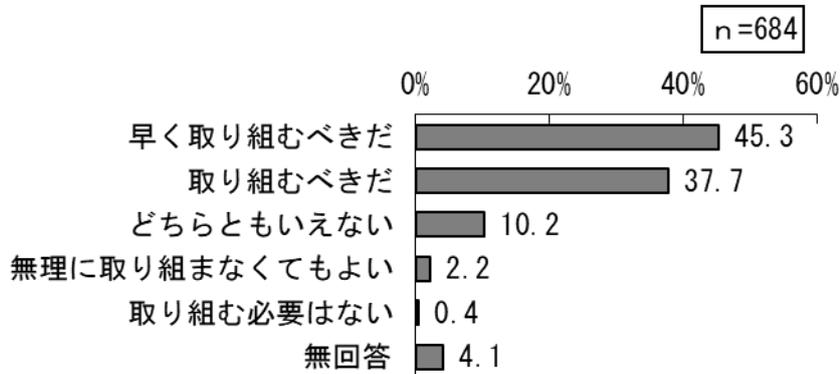
⑧ バリアフリー化による車いすでも動きやすい道路や公共施設の整備

バリアフリー化による車いすでも動きやすい道路や公共施設の整備については、「取り組むべきだ」が48.5%と最も高く、次いで、「どちらともいえない」が22.5%、「早く取り組むべきだ」が18.9%と続きます。



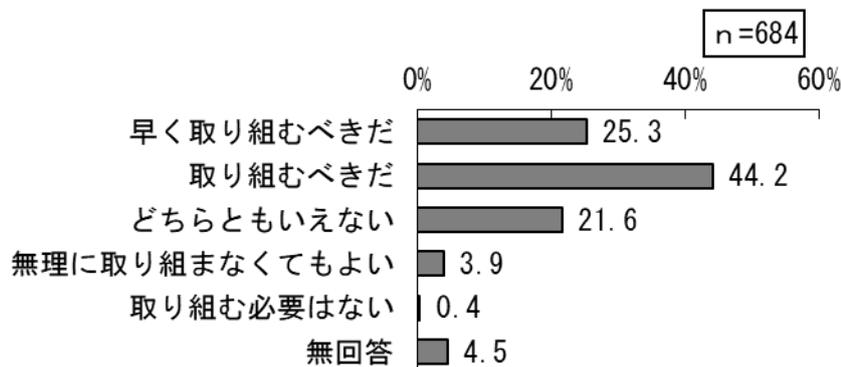
⑨ バス交通など公共交通の利便性拡充

バス交通など公共交通の利便性拡充については、「早く取り組むべきだ」が45.3%と最も高く、次いで、「取り組むべきだ」が37.7%、「どちらともいえない」が10.2%と続きます。



⑩ 住民との協働による避難施設の管理運営と避難誘導標識などの整備

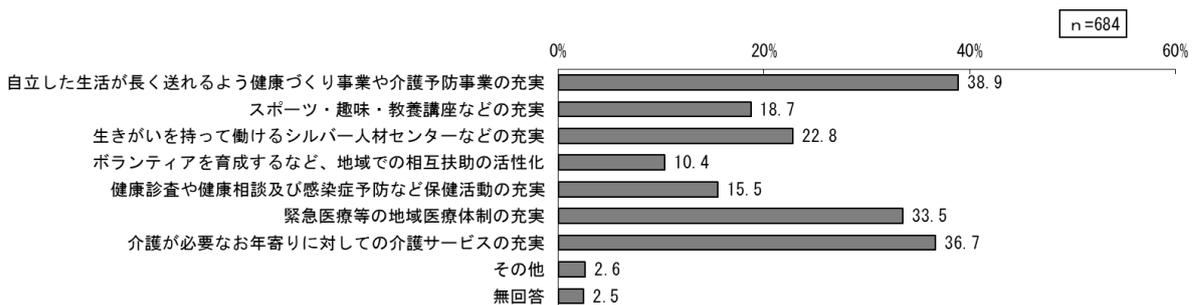
住民との協働による避難施設の管理運営と避難誘導標識などの整備については、「取り組むべきだ」が44.2%と最も高く、次いで、「早く取り組むべきだ」が25.3%、「どちらともいえない」が21.6%と続きます。



5 保健・医療・福祉の取り組みについて

問 20 幸せで生きがいのある老後を過ごすために、あなたは町に対して何を望みますか。
(〇は2つまで)

老後を過ごすためには、「自立した生活が長く送れるよう健康づくり事業や介護予防事業の充実」が38.9%と最も高く、次いで、「介護が必要なお年寄りに対しての介護サービスの充実」が36.7%、「緊急医療等の地域医療体制の充実」が33.5%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（＋5ポイント以上）は、「自立した生活が長く送れるよう健康づくり事業や介護予防事業の充実」が＋15.5%、「スポーツ・趣味・教養講座などの充実」が＋11.0%、「生きがいを持って働けるシルバー人材センターなどの充実」が＋10.6%、「健康診査や健康相談及び感染症予防など保健活動の充実」が＋7.1%、「緊急医療等の地域医療体制の充実」が＋12.9%、「介護が必要なお年寄りに対しての介護サービスの充実」が＋19.3%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A - B)
自立した生活が長く送れるよう健康づくり事業や介護予防事業の充実	38.9	23.4	15.5
スポーツ・趣味・教養講座などの充実	18.7	7.7	11.0
生きがいを持って働けるシルバー人材センターなどの充実	22.8	12.2	10.6
ボランティアを育成するなど、地域での相互扶助の活性化	10.4	6.5	3.9
健康診査や健康相談及び感染症予防など保健活動の充実	15.5	8.4	7.1
緊急医療等の地域医療体制の充実	33.5	20.6	12.9
介護が必要なお年寄りに対しての介護サービスの充実	36.7	17.4	19.3

【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～19 歳、50 歳以上」で「自立した生活が長く送れるよう健康づくり事業や介護予防事業の充実）」、「20～29 歳、40～49 歳」で「緊急医療等の地域医療体制の充実」、
「30～39 歳」で「介護が必要なお年寄りに対しての介護サービスの充実」が高くなっています。

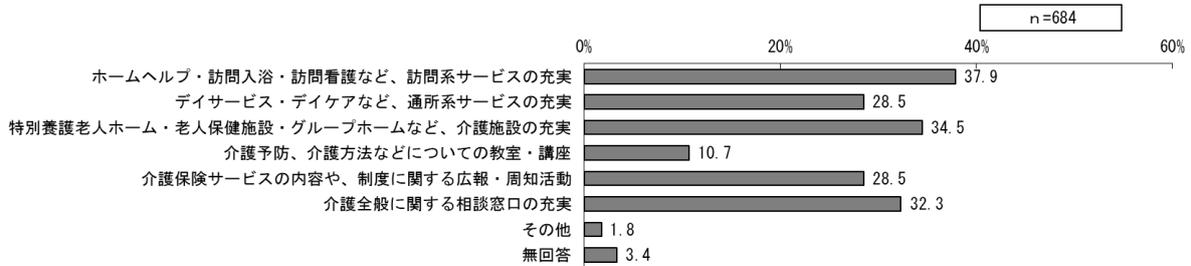
○地区別は、「文地区①、布川地区①、②、④」で「自立した生活が長く送れるよう健康づくり事業や介護予防事業の充実）」、「文地区②」で「生きがいを持って働けるシルバー人材センターなどの充実」、
「文地区③、文間地区①、②、東文間地区」で「介護が必要なお年寄りに対しての介護サービスの充実」、
「布川地区③」で「スポーツ・趣味・教養講座などの充実」が高くなっています。

		自立した生活が長く送れるよう健康づくり事業や介護予防事業の充実	スポーツ・趣味・教養講座などの充実	生きがいを持って働けるシルバー人材センターなどの充実	ボランテアを育成するなど、地域での相互扶助の活性化	健康診査や健康相談及び感染症予防など保健活動の充実	緊急医療等の地域医療体制の充実	介護が必要なお年寄りに対しての介護サービスの充実
全体		38.9	18.7	22.8	10.4	15.5	33.5	36.7
年齢	16～19 歳	51.4	20.0	8.6	5.7	14.3	31.4	37.1
	20～29 歳	28.9	19.7	27.6	7.9	26.3	30.3	28.9
	30～39 歳	35.7	20.2	20.2	6.0	20.2	36.9	39.3
	40～49 歳	23.8	18.8	25.7	7.9	15.8	37.6	35.6
	50～59 歳	47.1	15.7	35.3	8.8	5.9	29.4	36.3
	60～69 歳	44.1	21.2	15.9	12.9	17.1	33.5	40.0
	70 歳以上	43.0	17.0	19.0	18.0	11.0	35.0	36.0
地区	文地区①	35.8	23.2	16.6	9.3	21.2	33.1	33.8
	文地区②	28.6	7.1	71.4	14.3	7.1	21.4	28.6
	文地区③	25.0	18.8	31.3	14.6	12.5	27.1	33.3
	布川地区①	42.1	13.2	27.6	7.9	18.4	39.5	27.6
	布川地区②	52.0	13.0	23.0	14.0	13.0	34.0	38.0
	布川地区③	35.5	45.2	16.1	12.9	12.9	32.3	32.3
	布川地区④	41.7	15.0	21.3	10.2	11.8	33.9	38.6
	文間地区①	40.0	30.0	17.5	5.0	17.5	35.0	42.5
	文間地区②	30.4	21.7	19.6	15.2	13.0	30.4	45.7
東文間地区	33.3	10.3	23.1	2.6	15.4	35.9	53.8	

問 21 あなたは、町の介護保険サービスについて、何が重要だと思いますか。

(○は2つまで)

町の介護保険サービスについては、「ホームヘルプ・訪問入浴・訪問看護など、訪問系サービスの充実」が37.9%と最も高く、次いで、「特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホームなど、介護施設の充実」が34.5%、「介護全般に関する相談窓口の充実」が32.3%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（＋5ポイント以上）は、「ホームヘルプ・訪問入浴・訪問看護など、訪問系サービスの充実」が＋16.8%、「デイサービス・デイケアなど、通所系サービスの充実」が＋16.0%、「特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホームなど、介護施設の充実」が15.0%、「介護予防、介護方法などについての教室・講座」が＋6.1%、「介護保険サービスの内容や、制度に関する広報・周知活動」が＋16.5%、「介護全般に関する相談窓口の充実」が20.8%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
ホームヘルプ・訪問入浴・訪問看護など、訪問系サービスの充実	37.9	21.1	16.8
デイサービス・デイケアなど、通所系サービスの充実	28.5	12.5	16.0
特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホームなど、介護施設の充実	34.5	19.5	15.0
介護予防、介護方法などについての教室・講座	10.7	4.6	6.1
介護保険サービスの内容や、制度に関する広報・周知活動	28.5	12.0	16.5
介護全般に関する相談窓口の充実	32.3	11.5	20.8

【回答者属性からみる傾向】

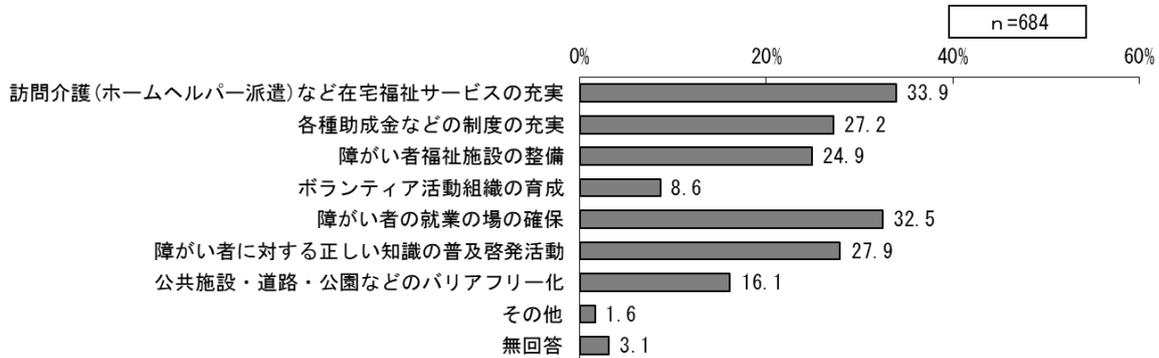
○年齢別は、「16～19歳、30～39歳、50～59歳」で「ホームヘルプ・訪問入浴・訪問看護など、訪問系サービスの充実」、「20～29歳」で「介護全般に関する相談窓口の充実」、「40～49歳」で「ホームヘルプ・訪問入浴・訪問看護など、訪問系サービスの充実」と「介護保険サービスの内容や、制度に関する広報・周知活動」、「60歳以上」で「特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホームなど、介護施設の充実」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、③、布川地区①、②、④」で「ホームヘルプ・訪問入浴・訪問看護など、訪問系サービスの充実」、「文地区②」で「介護保険サービスの内容や、制度に関する広報・周知活動」と「介護全般に関する相談窓口の充実」、「布川地区③」で「介護が必要なお年寄りに対する介護サービスの充実」、「布川地区③」で「特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホームなど、介護施設の充実」、「文間地区①」で「介護保険サービスの内容や、制度に関する広報・周知活動」、「文間地区②」で「介護全般に関する相談窓口の充実」、「東文間地区」で「ホームヘルプ・訪問入浴・訪問看護など、訪問系サービスの充実」と「特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホームなど、介護施設の充実」が高くなっています。

		ホームヘルプ・訪問入浴・訪問看護など、訪問系サービスの充実	デイサービス・デイケアなど、通所系サービスの充実	特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホームなど、介護施設の充実	介護予防、介護方法などについての教室・講座	介護保険サービスの内容や、制度に関する広報・周知活動	介護全般に関する相談窓口の充実
全体		37.9	28.5	34.5	10.7	28.5	32.3
年齢	16～19歳	51.4	34.3	37.1	14.3	11.4	14.3
	20～29歳	32.9	25.0	30.3	14.5	28.9	38.2
	30～39歳	40.5	34.5	22.6	8.3	29.8	39.3
	40～49歳	33.7	30.7	29.7	7.9	33.7	30.7
	50～59歳	40.2	32.4	34.3	8.8	27.5	36.3
	60～69歳	34.1	23.5	41.8	10.6	34.7	28.2
	70歳以上	38.0	25.0	40.0	14.0	21.0	35.0
地区	文地区①	37.1	31.1	33.8	13.9	25.8	30.5
	文地区②	35.7	28.6	14.3	0.0	42.9	42.9
	文地区③	47.9	18.8	31.3	10.4	27.1	39.6
	布川地区①	35.5	30.3	34.2	6.6	30.3	32.9
	布川地区②	35.0	25.0	34.0	12.0	27.0	33.0
	布川地区③	32.3	35.5	38.7	25.8	25.8	25.8
	布川地区④	39.4	28.3	33.9	7.9	28.3	31.5
	文間地区①	27.5	27.5	37.5	12.5	47.5	30.0
	文間地区②	37.0	32.6	37.0	6.5	26.1	43.5
	東文間地区	43.6	23.1	43.6	7.7	28.2	28.2

問 22 あなたは、障がい者福祉について、何が重要だと思いますか。(〇は2つまで)

障がい者福祉については、「訪問介護(ホームヘルパー派遣)など在宅福祉サービスの充実」が33.9%と最も高く、次いで、「障がい者の就業の場の確保」が32.5%、「障がい者に対する正しい知識の普及啓発活動」が27.9%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目(+-5ポイント以上)は、「訪問介護(ホームヘルパー派遣)など在宅福祉サービスの充実」が+10.3%、「各種助成金などの制度の充実」が+7.8%、「障がい者福祉施設の整備」が+9.9%、「障がい者の就業の場の確保」が+19.7%、「障がい者に対する正しい知識の普及啓発活動」が+18.5%、「公共施設・道路・公園などのバリアフリー化」が+6.3%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
訪問介護(ホームヘルパー派遣)など在宅福祉サービスの充実	33.9	23.6	10.3
各種助成金などの制度の充実	27.2	19.4	7.8
障がい者福祉施設の整備	24.9	15.0	9.9
ボランティア活動組織の育成	8.6	6.1	2.5
障がい者の就業の場の確保	32.5	12.8	19.7
障がい者に対する正しい知識の普及啓発活動	27.9	9.4	18.5
公共施設・道路・公園などのバリアフリー化	16.1	9.8	6.3

【回答者属性からみる傾向】

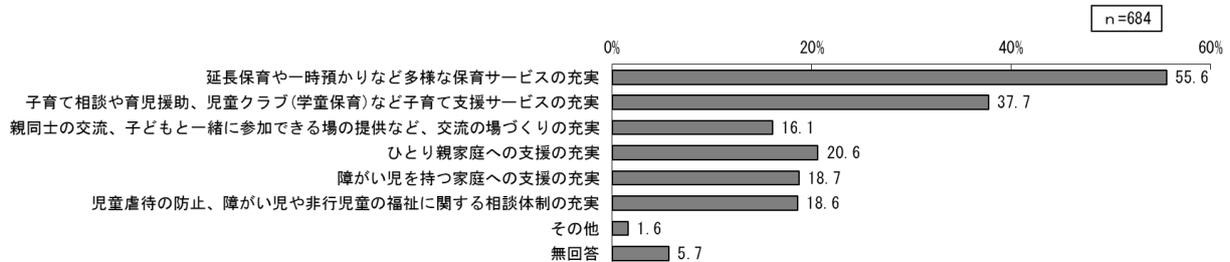
○年齢別は、「16～29歳、40～49歳」で「障がい者の就業の場の確保」、「30～39歳」で「各種助成金などの制度の充実」、「50歳以上」で「訪問介護(ホームヘルパー派遣)など在宅福祉サービスの充実」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、布川地区②、④、東文間地区」で「訪問介護(ホームヘルパー派遣)など在宅福祉サービスの充実」、「文地区②、布川地区①、文間地区①」で「障がい者に対する正しい知識の普及啓発活動」、「文地区③、文間地区②」で「障がい者の就業の場の確保」、「布川地区③」で「各種助成金などの制度の充実」が高くなっています。

		訪問介護(ホームヘルパー派遣)など在宅福祉サービスの充実	各種助成金などの制度の充実	障がい者福祉施設の整備	ボランティア活動組織の育成	障がい者の就業の場の確保	障がい者に対する正しい知識の普及啓発活動	公共施設・道路・公園などのバリアフリー化
全体		33.9	27.2	24.9	8.6	32.5	27.9	16.1
年齢	16～19歳	28.6	20.0	20.0	11.4	40.0	25.7	28.6
	20～29歳	27.6	27.6	26.3	3.9	40.8	32.9	9.2
	30～39歳	34.5	38.1	20.2	7.1	31.0	29.8	13.1
	40～49歳	21.8	29.7	20.8	10.9	33.7	32.7	15.8
	50～59歳	33.3	29.4	23.5	7.8	32.4	24.5	18.6
	60～69歳	35.3	21.2	26.5	9.4	31.8	31.2	17.1
	70歳以上	49.0	25.0	33.0	11.0	21.0	18.0	16.0
地区	文地区①	33.1	30.5	27.2	8.6	28.5	27.2	14.6
	文地区②	28.6	21.4	21.4	14.3	21.4	50.0	14.3
	文地区③	25.0	22.9	31.3	6.3	45.8	25.0	14.6
	布川地区①	28.9	31.6	27.6	9.2	26.3	32.9	13.2
	布川地区②	36.0	23.0	23.0	12.0	33.0	25.0	21.0
	布川地区③	35.5	48.4	29.0	3.2	38.7	12.9	16.1
	布川地区④	37.8	21.3	22.8	10.2	29.1	26.8	18.1
	文間地区①	37.5	20.0	27.5	0.0	32.5	42.5	17.5
	文間地区②	28.3	30.4	26.1	15.2	41.3	26.1	8.7
東文間地区	38.5	28.2	10.3	2.6	35.9	30.8	17.9	

問 23 あなたは、子育て支援について、何が重要だと思いますか。(〇は2つまで)

子育て支援については、「延長保育や一時預かりなど多様な保育サービスの充実」が55.6%と最も高く、次いで、「子育て相談や育児援助、児童クラブ(学童保育)など子育て支援サービスの充実」が37.7%、「ひとり親家庭への支援の充実」が20.6%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5 ポイント以上）は、「延長保育や一時預かりなど多様な保育サービスの充実」が+28.5%、「子育て相談や育児援助、児童クラブ(学童保育)など子育て支援サービスの充実」が+14.4%、「親同士の交流、子どもと一緒に参加できる場の提供など、交流の場づくりの充実」が+6.4%、「ひとり親家庭への支援の充実」が+10.8%、「障がい児を持つ家庭への支援の充実」が+6.9%、「児童虐待の防止、障がい児や非行児童の福祉に関する相談体制の充実」が+7.0%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
延長保育や一時預かりなど多様な保育サービスの充実	55.6	27.1	28.5
子育て相談や育児援助、児童クラブ(学童保育)など子育て支援サービスの充実	37.7	23.3	14.4
親同士の交流、子どもと一緒に参加できる場の提供など、交流の場づくりの充実	16.1	9.7	6.4
ひとり親家庭への支援の充実	20.6	9.8	10.8
障がい児を持つ家庭への支援の充実	18.7	11.8	6.9
児童虐待の防止、障がい児や非行児童の福祉に関する相談体制の充実	18.6	11.6	7.0

【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、全年齢で「延長保育や一時預かりなど多様な保育サービスの充実」が高くなっています。

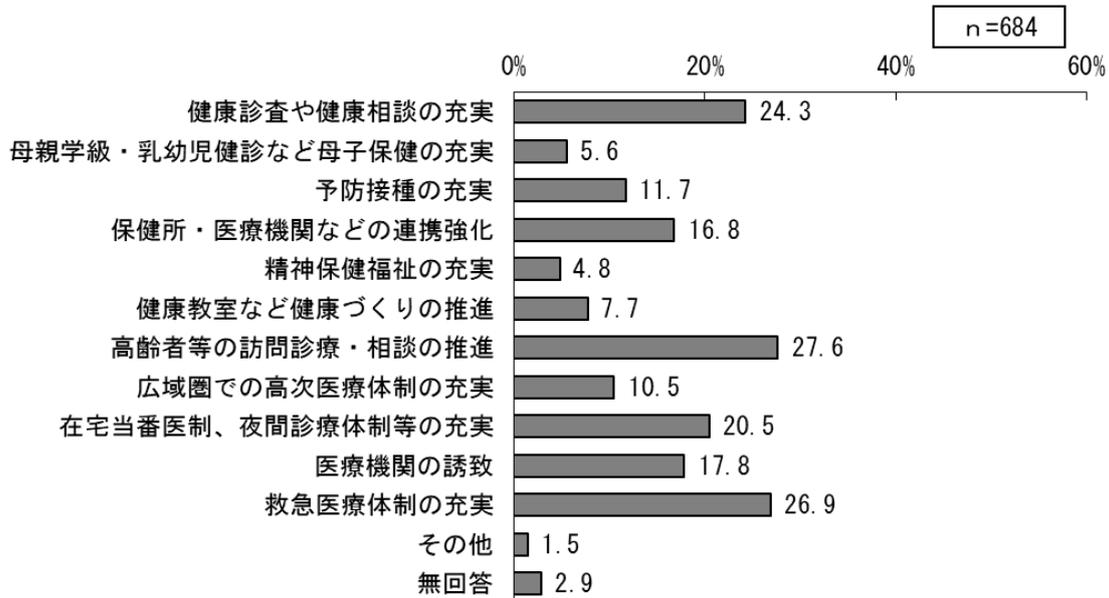
○地区別は、「文地区②」を除く全地区で「延長保育や一時預かりなど多様な保育サービスの充実」、「文地区②」で「障がい児を持つ家庭への支援の充実」が高くなっています。

		延長保育や一時預かりなど多様な保育サービスの充実	子育て相談や育児援助、児童クラブ(学童保育)など子育て支援サービスの充実	親子の交流、子どもと一緒に参加できる場の提供など、交流の場づくりの充実	ひとり親家庭への支援の充実	障がい児を持つ家庭への支援の充実	児童虐待の防止、障がい児や非行児童の福祉に関する相談体制の充実
全体		55.6	37.7	16.1	20.6	18.7	18.6
年齢	16～19歳	54.3	37.1	31.4	25.7	8.6	20.0
	20～29歳	64.5	39.5	18.4	23.7	14.5	11.8
	30～39歳	63.1	41.7	23.8	20.2	15.5	11.9
	40～49歳	47.5	37.6	15.8	19.8	18.8	20.8
	50～59歳	57.8	44.1	13.7	22.5	17.6	22.5
	60～69歳	52.9	41.2	11.8	18.2	20.6	18.8
	70歳以上	51.0	21.0	13.0	18.0	25.0	20.0
地区	文地区①	55.0	33.8	19.2	21.2	17.2	14.6
	文地区②	35.7	28.6	14.3	28.6	42.9	28.6
	文地区③	62.5	31.3	22.9	18.8	18.8	10.4
	布川地区①	63.2	32.9	15.8	18.4	14.5	15.8
	布川地区②	52.0	43.0	14.0	21.0	21.0	23.0
	布川地区③	64.5	35.5	3.2	19.4	32.3	16.1
	布川地区④	49.6	45.7	14.2	21.3	15.7	18.1
	文間地区①	50.0	37.5	20.0	10.0	25.0	30.0
	文間地区②	58.7	37.0	15.2	26.1	15.2	17.4
	東文間地区	61.5	41.0	17.9	23.1	12.8	23.1

問 24 あなたは、町の保健・医療体制について、何が重要だと思いますか。

(○は2つまで)

町の保健・医療体制については、「高齢者等の訪問診療・相談の推進」が27.6%と最も高く、次いで、「救急医療体制の充実」が26.9%、「健康診査や健康相談の充実」が24.3%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（＋5ポイント以上）は、「健康診査や健康相談の充実」が＋10.3%、「保健所・医療機関などの連携強化」が＋9.9%、「高齢者等の訪問診療・相談の推進」が＋16.7%、「在宅当番医制、夜間診療体制等の充実」が＋7.5%、「医療機関の誘致」が＋5.2%、「救急医療体制の充実」が＋9.2%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
健康診査や健康相談の充実	24.3	14.0	10.3
母親学級・乳幼児健診など母子保健の充実	5.6	1.5	4.0
予防接種の充実	11.7	7.2	4.5
保健所・医療機関などの連携強化	16.8	6.9	9.9
精神保健福祉の充実	4.8	1.5	3.3
健康教室など健康づくりの推進	7.7	3.4	4.3
高齢者等の訪問診療・相談の推進	27.6	10.9	16.7
広域圏での高次医療体制の充実	10.5	7.8	2.7
在宅当番医制、夜間診療体制等の充実	20.5	13.0	7.5
医療機関の誘致	17.8	12.6	5.2
救急医療体制の充実	26.9	17.7	9.2

【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～19歳、50歳以上」で「高齢者等の訪問診療・相談の推進」、「20～29歳」で「健康診査や健康相談の充実」、「30～49歳」で「救急医療体制の充実」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①」で「高齢者等の訪問診療・相談の推進」と「救急医療体制の充実」、「文地区②、布川地区①、文間地区②、東文間地区」で「高齢者等の訪問診療・相談の推進」、「文地区③、布川地区③、文間地区①」で「健康診査や健康相談の充実」、「布川地区②」で「高齢者等の訪問診療・相談の推進」と「救急医療体制の充実」、「布川地区④」で「救急医療体制の充実」が高くなっています。

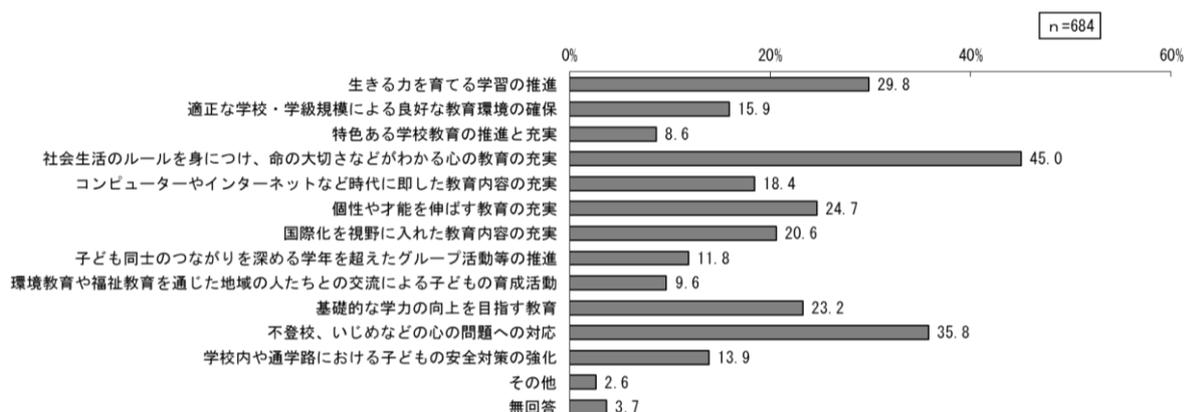
		健康診査や健康相談の充実	母親学級・乳幼児健診など母子保健の充実	予防接種の充実	保健所・医療機関などの連携強化	精神保健福祉の充実	健康教室など健康づくりの推進	高齢者等の訪問診療・相談の推進	広域圏での高次医療体制の充実	在宅当番医制、夜間診療体制等の充実	医療機関の誘致	救急医療体制の充実
全体		24.3	5.6	11.7	16.8	4.8	7.7	27.6	10.5	20.5	17.8	26.9
年齢	16～19歳	20.0	11.4	8.6	22.9	11.4	5.7	48.6	0.0	11.4	5.7	22.9
	20～29歳	27.6	11.8	19.7	23.7	6.6	2.6	17.1	6.6	13.2	21.1	22.4
	30～39歳	29.8	8.3	19.0	27.4	4.8	8.3	15.5	3.6	14.3	15.5	33.3
	40～49歳	16.8	4.0	17.8	10.9	5.9	4.0	26.7	11.9	21.8	24.8	29.7
	50～59歳	25.5	5.9	3.9	14.7	1.0	6.9	29.4	14.7	26.5	23.5	27.5
	60～69歳	21.8	2.9	9.4	14.7	4.1	11.8	30.6	14.7	25.3	11.8	25.3
	70歳以上	29.0	1.0	7.0	13.0	5.0	11.0	32.0	10.0	20.0	19.0	23.0
地区	文地区①	21.2	6.0	14.6	15.9	2.0	9.9	27.2	9.3	17.9	17.9	27.2
	文地区②	7.1	0.0	7.1	7.1	14.3	0.0	35.7	28.6	28.6	14.3	14.3
	文地区③	27.1	8.3	22.9	22.9	8.3	4.2	20.8	8.3	20.8	4.2	20.8
	布川地区①	26.3	7.9	1.3	14.5	2.6	6.6	28.9	9.2	22.4	27.6	26.3
	布川地区②	22.0	4.0	10.0	23.0	5.0	10.0	26.0	12.0	25.0	20.0	26.0
	布川地区③	32.3	6.5	6.5	9.7	9.7	9.7	19.4	12.9	19.4	25.8	29.0
	布川地区④	24.4	3.1	7.1	15.0	5.5	3.9	26.8	13.4	21.3	22.0	29.1
	文間地区①	32.5	2.5	25.0	22.5	2.5	10.0	22.5	5.0	7.5	15.0	27.5
	文間地区②	19.6	6.5	17.4	10.9	2.2	10.9	43.5	6.5	28.3	4.3	28.3
東文間地区	33.3	10.3	12.8	20.5	12.8	10.3	35.9	7.7	15.4	7.7	23.1	

6 教育・文化・スポーツの取り組みについて

問 25 あなたは、学校教育の施策において、何が重要だと思いますか。

(○は3つまで)

学校教育の施策については、「社会生活のルールを身につけ、命の大切さなどがわかる心の教育の充実」が45.0%と最も高く、次いで、「不登校、いじめなどの心の問題への対応」が35.8%、「生きる力を育てる学習の推進」が29.8%と続きます。



【回答者属性からみる傾向】

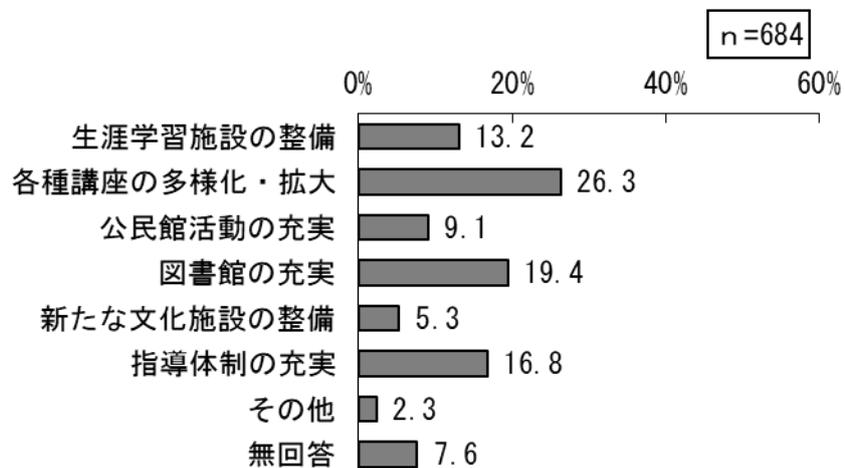
○年齢別は、「16～19歳」で「不登校、いじめなどの心の問題への対応」、「20～29歳、40歳以上」で「社会生活のルールを身につけ、命の大切さなどがわかる心の教育の充実」、「30～39歳」で「社会生活のルールを身につけ、命の大切さなどがわかる心の教育の充実」と「不登校、いじめなどの心の問題への対応」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、③、布川地区①、②、④、文間地区①、②、東文間地区」で「社会生活のルールを身につけ、命の大切さなどがわかる心の教育の充実」、「文地区②」で「生きる力を育てる学習の推進」、「布川地区③」で「社会生活のルールを身につけ、命の大切さなどがわかる心の教育の充実」と「個性や才能を伸ばす教育の充実」と「不登校、いじめなどの心の問題への対応」が高くなっています。

		生きる力を育てる学習の推進	適正な学校・学級規模による良好な教育環境の確保	特色ある学校教育の推進と充実	社会生活のルールを身につけ、命の大切さなどがわかる心の教育の充実	時代に即した教育内容の充実	個性や才能を伸ばす教育の充実	国際化を視野に入れた教育内容の充実	子ども同士のつながりを深める学年を超えたグループ活動等の推進	環境教育や福祉教育を通じた地域の人たちとの交流による子どもの育成活動	基礎的な学力の向上を目指す教育	不登校、いじめなどの心の問題への対応
全体		29.8	15.9	8.6	45.0	18.4	24.7	20.6	11.8	9.6	23.2	35.8
年齢	16～19歳	28.6	28.6	5.7	40.0	11.4	34.3	14.3	5.7	5.7	17.1	51.4
	20～29歳	19.7	14.5	11.8	40.8	21.1	31.6	27.6	10.5	13.2	26.3	36.8
	30～39歳	28.6	17.9	6.0	38.1	26.2	23.8	32.1	14.3	10.7	21.4	38.1
	40～49歳	27.7	17.8	8.9	45.5	17.8	22.8	14.9	13.9	11.9	26.7	35.6
	50～59歳	38.2	16.7	11.8	49.0	16.7	27.5	23.5	10.8	7.8	12.7	30.4
	60～69歳	27.6	10.6	7.6	50.0	20.0	24.7	16.5	14.7	7.1	28.2	34.7
	70歳以上	33.0	16.0	8.0	47.0	12.0	16.0	19.0	6.0	12.0	23.0	36.0
地区	文地区①	29.8	15.2	8.6	47.7	17.2	20.5	21.9	13.2	7.3	27.8	35.1
	文地区②	78.6	7.1	0.0	50.0	7.1	28.6	7.1	0.0	7.1	14.3	35.7
	文地区③	22.9	16.7	8.3	41.7	16.7	20.8	16.7	6.3	14.6	27.1	35.4
	布川地区①	26.3	22.4	7.9	53.9	17.1	22.4	18.4	6.6	17.1	26.3	39.5
	布川地区②	30.0	18.0	11.0	43.0	23.0	31.0	23.0	11.0	11.0	18.0	33.0
	布川地区③	29.0	16.1	6.5	35.5	25.8	35.5	22.6	12.9	12.9	22.6	35.5
	布川地区④	31.5	13.4	9.4	37.8	18.1	24.4	23.6	15.0	5.5	26.8	33.9
	文間地区①	27.5	15.0	7.5	47.5	15.0	17.5	17.5	22.5	5.0	22.5	45.0
	文間地区②	32.6	15.2	6.5	56.5	13.0	28.3	19.6	6.5	15.2	10.9	32.6
	東文間地区	15.4	12.8	10.3	48.7	23.1	25.6	17.9	12.8	5.1	15.4	41.0

問 26 あなたは、生涯学習の施策において、何が一番重要だと思いますか。(〇は1つ)

生涯学習の施策については、「各種講座の多様化・拡大」が26.3%と最も高く、次いで、「図書館の充実」が19.4%、「指導体制の充実」が16.8%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、ありません。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
生涯学習施設の整備	13.2	13.8	-0.6
各種講座の多様化・拡大	26.3	27.6	-1.3
公民館活動の充実	9.1	12.4	-3.3
図書館の充実	19.4	16.7	2.7
新たな文化施設の整備	5.3	4.2	1.1
指導体制の充実	16.8	12.9	3.9

【回答者属性からみる傾向】

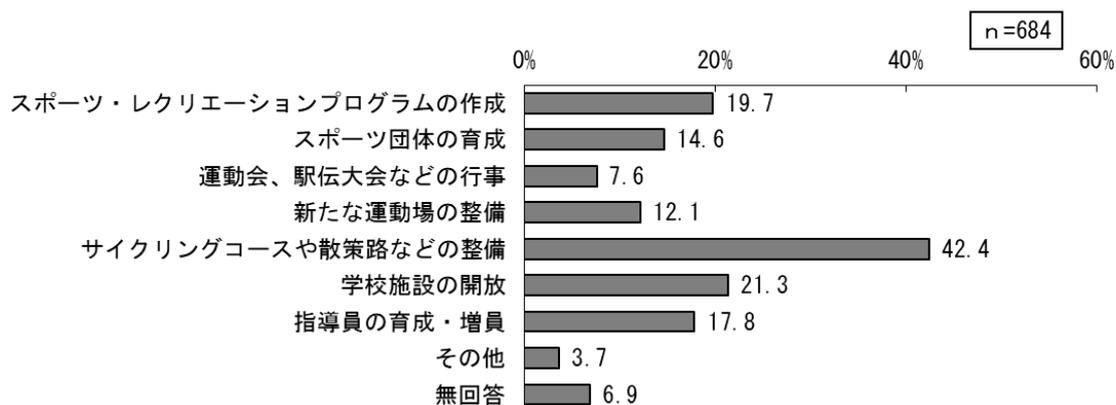
○年齢別は、「16～29歳」で「図書館の充実」、「30歳以上」で「各種講座の多様化・拡大」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、布川地区②、④、東文間地区」で「各種講座の多様化・拡大」、「文地区②、③、布川地区①、文間地区①、」で「図書館の充実」、「布川地区③」で「生涯学習施設の整備」、「文間地区②」で「指導体制の充実」が高くなっています。

		生涯学習施設の整備	各種講座の多様化・拡大	公民館活動の充実	図書館の充実	新たな文化施設の整備	指導体制の充実
全体		13.2	26.3	9.1	19.4	5.3	16.8
年齢	16～19歳	11.4	17.1	2.9	25.7	11.4	22.9
	20～29歳	7.9	19.7	7.9	32.9	5.3	18.4
	30～39歳	14.3	23.8	11.9	20.2	8.3	15.5
	40～49歳	9.9	25.7	9.9	21.8	3.0	19.8
	50～59歳	11.8	33.3	7.8	17.6	7.8	16.7
	60～69歳	14.7	28.2	10.0	16.5	2.9	14.1
	70歳以上	16.0	28.0	10.0	13.0	3.0	17.0
地区	文地区①	10.6	33.8	11.9	13.9	4.6	13.2
	文地区②	21.4	21.4	14.3	28.6	0.0	14.3
	文地区③	10.4	18.8	8.3	27.1	2.1	20.8
	布川地区①	14.5	17.1	9.2	26.3	5.3	18.4
	布川地区②	10.0	36.0	3.0	20.0	6.0	15.0
	布川地区③	35.5	25.8	6.5	9.7	6.5	9.7
	布川地区④	15.0	26.0	9.4	22.0	3.9	18.1
	文間地区①	12.5	15.0	12.5	27.5	5.0	17.5
	文間地区②	8.7	21.7	10.9	10.9	8.7	26.1
東文間地区	7.7	23.1	10.3	17.9	7.7	20.5	

問 27 あなたは、町のスポーツ・レクリエーション活動に関する施策において、何が重要だと思いますか。(〇は2つまで)

町のスポーツ・レクリエーション活動については、「サイクリングコースや散策路などの整備」が42.4%と最も高く、次いで、「学校施設の開放」が21.3%、「スポーツ・レクリエーションプログラムの作成」が19.7%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（＋5ポイント以上）は、「スポーツ・レクリエーションプログラムの作成」が＋7.9%、「スポーツ団体の育成」が＋5.3%、「サイクリングコースや散策路などの整備」が＋10.0%、「学校施設の開放」が＋6.8%、「指導員の育成・増員」が＋9.1%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
スポーツ・レクリエーションプログラムの作成	19.7	11.8	7.9
スポーツ団体の育成	14.6	9.3	5.3
運動会、駅伝大会などの行事	7.6	6.0	1.6
新しい運動場の整備	12.1	7.7	4.4
サイクリングコースや散策路などの整備	42.4	32.4	10.0
学校施設の開放	21.3	14.5	6.8
指導員の育成・増員	17.8	8.7	9.1

【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～19歳」で「新たな運動場の整備」、「20歳以上」で「サイクリングコースや散策路などの整備」が高くなっています。

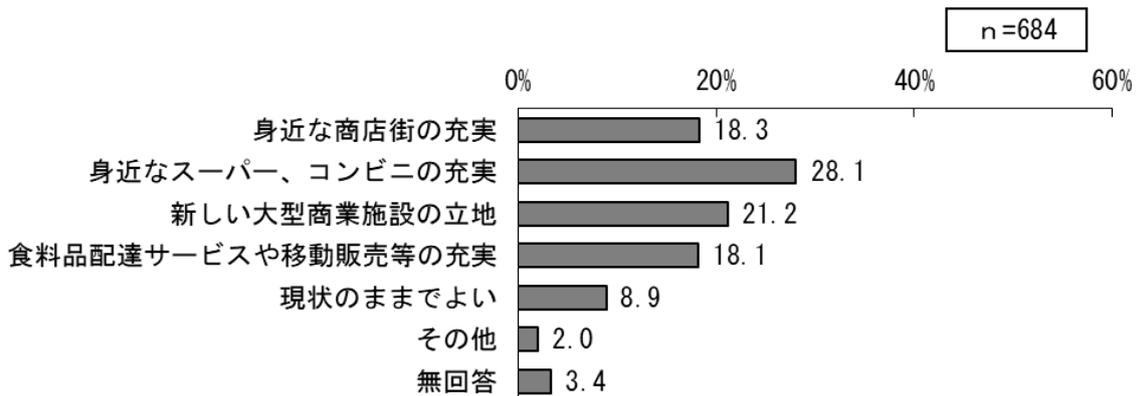
○地区別は、「東文間地区」を除く全地区で「サイクリングコースや散策路などの整備」、「東文間地区」で「指導員の育成・増員」が高くなっています。

		スポーツ・レクリエーションプログラムの作成	スポーツ団体の育成	行事 運動会、駅伝大会などの	新たな運動場の整備	サイクリングコースや散策路などの整備	学校施設の開放	指導員の育成・増員
全体		19.7	14.6	7.6	12.1	42.4	21.3	17.8
年齢	16～19歳	14.3	22.9	14.3	28.6	25.7	14.3	20.0
	20～29歳	17.1	18.4	11.8	19.7	31.6	27.6	17.1
	30～39歳	20.2	22.6	7.1	16.7	40.5	23.8	15.5
	40～49歳	18.8	14.9	6.9	14.9	39.6	29.7	12.9
	50～59歳	21.6	11.8	7.8	7.8	44.1	16.7	18.6
	60～69歳	19.4	12.4	6.5	5.3	50.0	17.1	18.2
	70歳以上	23.0	11.0	6.0	12.0	44.0	21.0	23.0
地区	文地区①	17.2	13.2	5.3	14.6	43.7	20.5	12.6
	文地区②	21.4	14.3	14.3	28.6	35.7	21.4	0.0
	文地区③	14.6	10.4	12.5	10.4	39.6	20.8	16.7
	布川地区①	17.1	13.2	2.6	9.2	47.4	23.7	26.3
	布川地区②	25.0	18.0	3.0	11.0	48.0	23.0	16.0
	布川地区③	19.4	16.1	6.5	22.6	41.9	16.1	12.9
	布川地区④	22.0	14.2	8.7	10.2	43.3	25.2	14.2
	文間地区①	22.5	17.5	20.0	15.0	30.0	25.0	17.5
	文間地区②	17.4	17.4	8.7	8.7	39.1	10.9	37.0
東文間地区	20.5	17.9	15.4	10.3	23.1	20.5	30.8	

7 産業の取り組みについて

問 28 あなたは、利根町の商業環境について、何を期待しますか。(〇は1つ)

利根町の商業環境については、「身近なスーパー、コンビニの充実」が28.1%と最も高く、次いで、「新しい大型商業施設の立地」が21.2%、「身近な商店街の充実」が18.3%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+5ポイント以上）は、ありません。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
身近な商店街の充実	18.3	19.6	-1.3
身近なスーパー、コンビニの充実	28.1	26.9	1.2
新しい大型商業施設の立地	21.2	22.5	-1.3
食料品配達サービスや移動販売等の充実	18.1	14.0	4.1
現状のままでよい	8.9	9.8	-0.9

【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～29 歳、60 歳以上」で「身近なスーパー、コンビニの充実」、「30～29 歳、50～59 歳」で「新しい大型商業施設の立地」、「40～49 歳」で「食料品配達サービスや移動販売等の充実」が高くなっています。

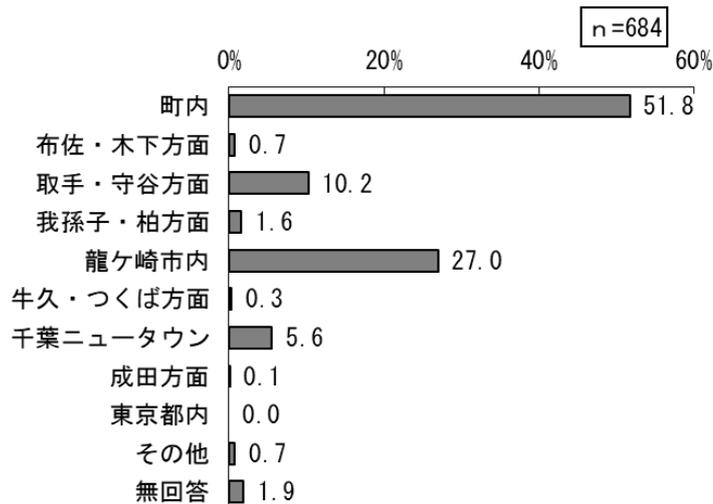
○地区別は、「文地区①、布川地区①、文間地区①、東文間地区」で「身近なスーパー、コンビニの充実」、「文地区②、布川地区③、④」で「新しい大型商業施設の立地」、「文地区③」で「現状のままでよい」、「布川地区②、文間地区②」で「食料品配達サービスや移動販売等の充実」が高くなっています。

		身近な商店街の充実	身近なスーパー、コンビニの充実	新しい大型商業施設の立地	食料品配達サービスや移動販売等の充実	現状のままでよい
全体		18.3	28.1	21.2	18.1	8.9
年齢	16～19 歳	11.4	45.7	22.9	8.6	5.7
	20～29 歳	18.4	30.3	28.9	7.9	9.2
	30～39 歳	13.1	29.8	32.1	14.3	6.0
	40～49 歳	20.8	20.8	23.8	26.7	2.0
	50～59 歳	15.7	23.5	30.4	16.7	10.8
	60～69 歳	18.8	27.6	12.9	21.8	10.6
	70 歳以上	24.0	30.0	9.0	21.0	13.0
地区	文地区①	14.6	35.8	18.5	19.2	7.3
	文地区②	14.3	21.4	35.7	21.4	7.1
	文地区③	18.8	16.7	16.7	14.6	22.9
	布川地区①	22.4	32.9	18.4	17.1	3.9
	布川地区②	18.0	23.0	18.0	24.0	12.0
	布川地区③	25.8	16.1	32.3	3.2	16.1
	布川地区④	23.6	23.6	24.4	18.1	3.9
	文間地区①	20.0	35.0	30.0	2.5	7.5
	文間地区②	13.0	21.7	23.9	28.3	10.9
東文間地区	7.7	38.5	15.4	23.1	10.3	

問 29 あなたは、次のような買い物などをする際には、主にどこに行きますか。
 (それぞれの項目について1～10のいずれか1つに○)

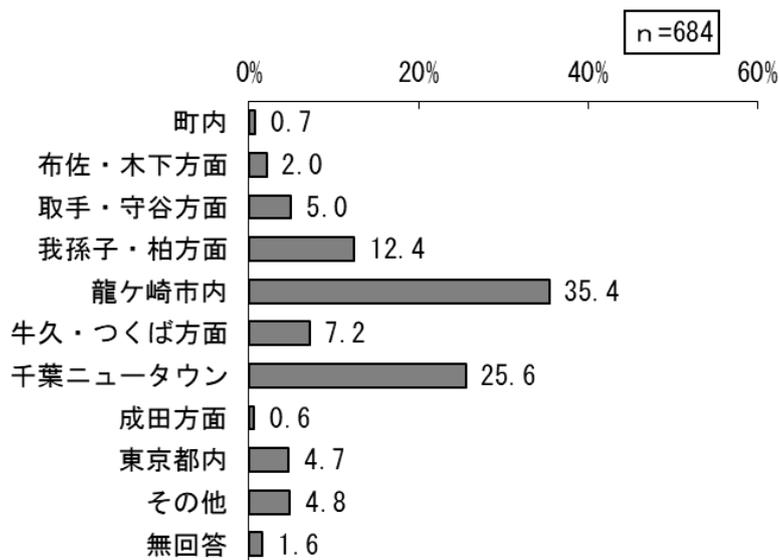
① 食料品の買い物

食料品の買い物については、「町内」が51.8%と最も高く、次いで、「龍ヶ崎市内」が27.0%、「取手・守屋方面」が10.2%と続きます。



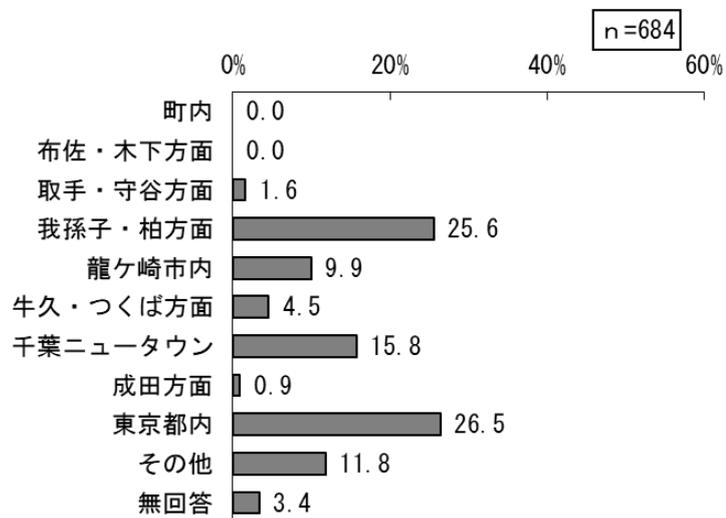
② 衣料品の買い物

衣料品の買い物については、「龍ヶ崎市内」が35.4%と最も高く、次いで、「千葉ニュータウン」が25.6%、「我孫子・柏方面」が12.4%と続きます。



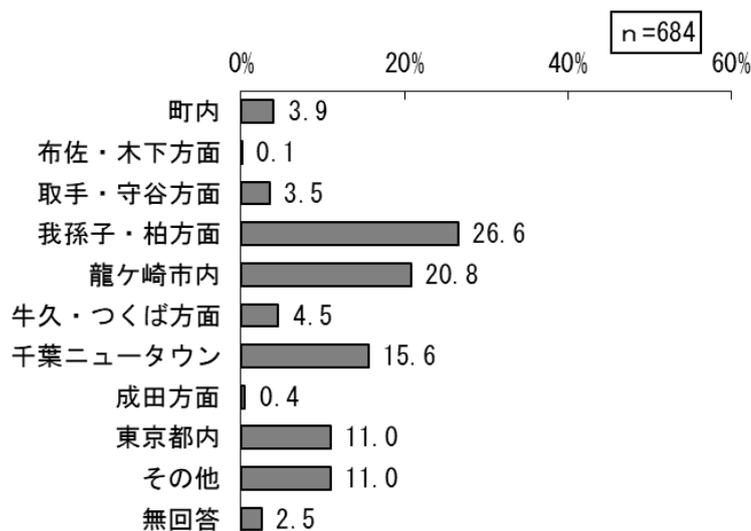
③ 高級衣料品の買い物

高級衣料品の買い物については、「東京都内」が26.5%と最も高く、次いで、「我孫子・柏方面」が25.6%、「千葉ニュータウン」が15.8%と続きます。



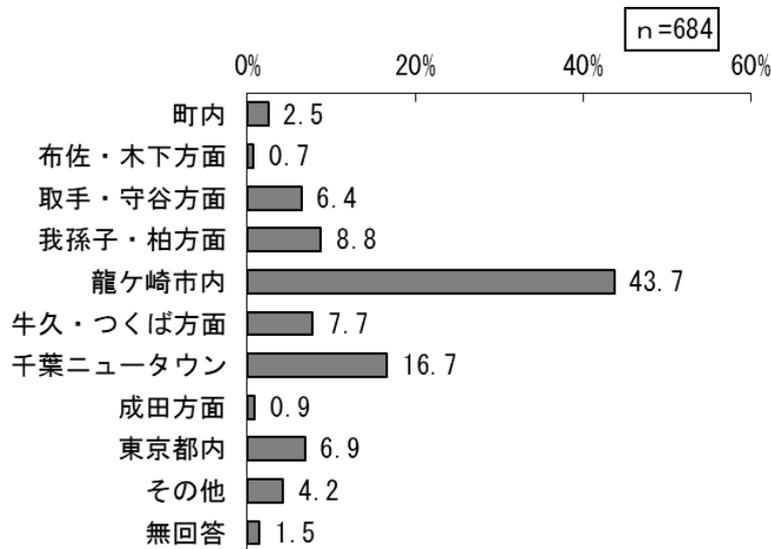
④ 贈答品の買い物

贈答品の買い物については、「我孫子・柏方面」が26.6%と最も高く、次いで、「龍ヶ崎市内」が20.8%、「千葉ニュータウン」が15.6%と続きます。



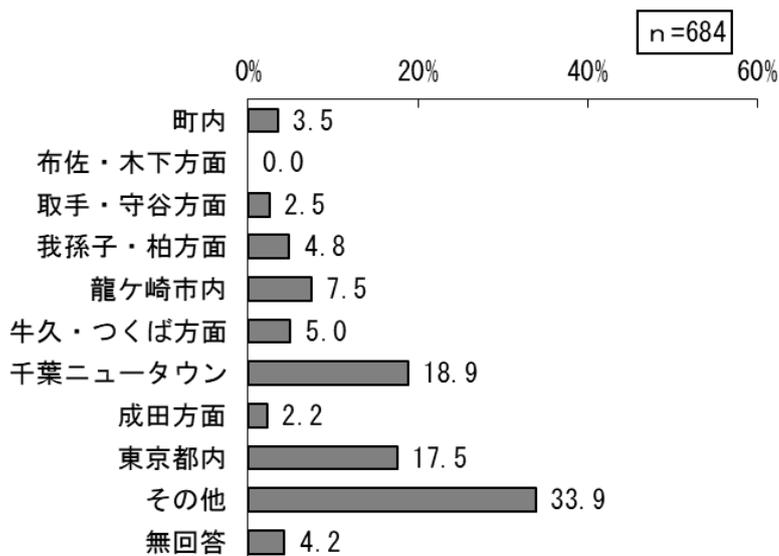
⑤ 家族や友人との外食

家族や友人との外食については、「龍ヶ崎市内」が43.7%と最も高く、次いで、「千葉ニュータウン」が16.7%、「我孫子・柏方面」が8.8%と続きます。



⑥ 休日のレジャー

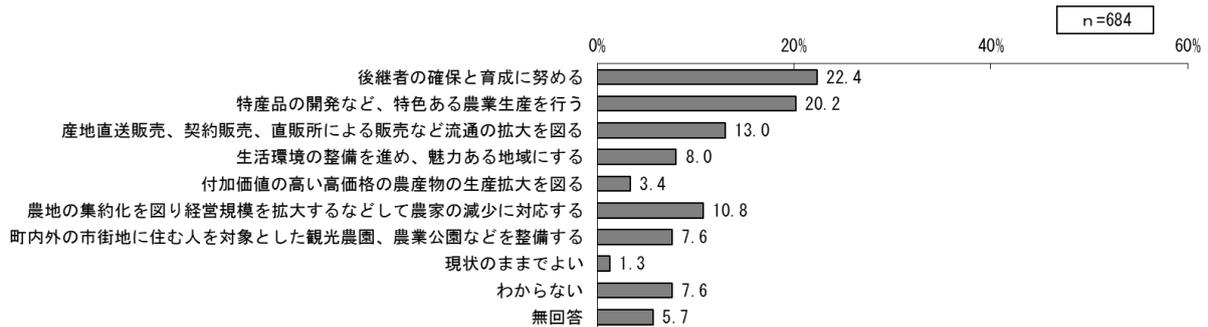
休日のレジャーについては、「その他」が33.9%と最も高く、次いで、「千葉ニュータウン」が18.9%、「東京都内」が17.5%と続きます。



問 30 あなたは、今後利根町の農業を振興する上で、何が大切だと思いますか。

(○は1つ)

利根町の商業環境については、「後継者の確保と育成に努める」が22.4%と最も高く、次いで、「特産品の開発など、特色ある農業生産を行う」が20.2%、「産地直送販売、契約販売、直販所による販売など流通の拡大を図る」が13.0%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、ありません。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A - B)
後継者の確保と育成に努める	22.4	21.7	0.7
特産品の開発など、特色ある農業生産を行う	20.2	19.1	1.1
産地直送販売、契約販売、直販所による販売など流通の拡大を図る	13.0	12.6	0.4
生活環境の整備を進め、魅力ある地域にする	8.0	6.8	1.2
付加価値の高い高価格の農産物の生産拡大を図る	3.4	3.2	0.2
農地の集約化を図り経営規模を拡大するなどして農家の減少に対応する	10.8	11.3	-0.5
町内外の市街地に住む人を対象とした観光農園、農業公園などを整備する	7.6	7.1	0.5
現状のままでよい	1.3	2.8	-1.5

【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～39歳、50～59歳」で「後継者の確保と育成に努める」、「40～49歳、60歳以上」で「特産品の開発など、特色ある農業生産を行う」が高くなっています。

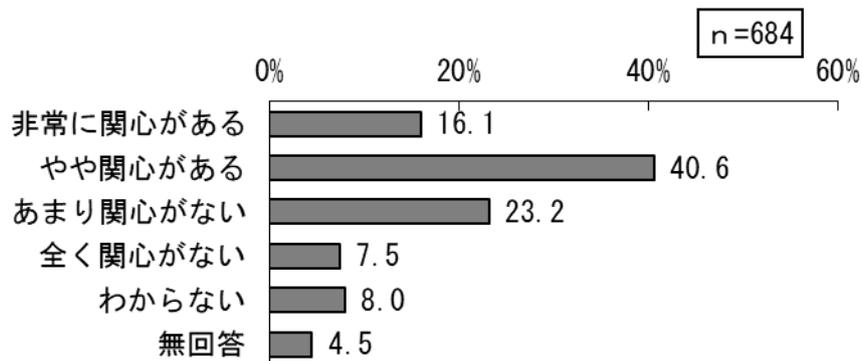
○地区別は、「文地区①、布川地区①、文間地区②、東文間地区」で「後継者の確保と育成に努める」、「文地区②、布川地区②、④、文間地区①」で「特産品の開発など、特色ある農業生産を行う」、「布川地区③」で「産地直送販売、契約販売、直販所による販売など流通の拡大を図る」、「文地区③」で「農地の集約化を図り経営規模を拡大するなどして農家の減少に対応する食料品配達サービスや移動販売等の充実」が高くなっています。

		後継者の確保と育成に努める	特産品の開発など、特色ある農業生産を行う	産地直送販売、契約販売、直販所による販売など流通の拡大を図る	生活環境の整備を進め、魅力ある地域にする	付加価値の高い高価格の農産物の生産拡大を図る	農地の集約化を図り経営規模を拡大するなどして農家の減少に対応する	町内外の市街地に住む人を対象とした観光農園、農業公園などを整備する	現状のままでよい
全体		22.4	20.2	13.0	8.0	3.4	10.8	7.6	1.3
年齢	16～19歳	48.6	17.1	0.0	11.4	0.0	5.7	2.9	0.0
	20～29歳	25.0	14.5	13.2	10.5	5.3	13.2	7.9	0.0
	30～39歳	32.1	10.7	13.1	6.0	7.1	7.1	10.7	2.4
	40～49歳	21.8	22.8	14.9	4.0	5.9	7.9	5.9	4.0
	50～59歳	24.5	23.5	13.7	9.8	2.9	9.8	7.8	1.0
	60～69歳	15.3	24.1	14.1	8.2	0.6	14.1	7.6	0.6
	70歳以上	13.0	22.0	14.0	9.0	3.0	13.0	7.0	1.0
地区	文地区①	23.8	21.2	13.9	8.6	3.3	11.3	4.0	2.6
	文地区②	14.3	21.4	7.1	0.0	14.3	14.3	7.1	0.0
	文地区③	20.8	14.6	10.4	8.3	4.2	25.0	8.3	2.1
	布川地区①	19.7	18.4	15.8	13.2	0.0	5.3	9.2	1.3
	布川地区②	18.0	22.0	15.0	7.0	3.0	11.0	9.0	0.0
	布川地区③	25.8	9.7	29.0	3.2	0.0	3.2	12.9	0.0
	布川地区④	18.9	24.4	9.4	7.9	3.9	11.0	11.0	2.4
	文間地区①	20.0	25.0	12.5	10.0	5.0	2.5	7.5	0.0
	文間地区②	37.0	17.4	8.7	6.5	6.5	13.0	0.0	0.0
東文間地区	28.2	15.4	10.3	7.7	2.6	15.4	7.7	0.0	

8 まちづくりの取り組みについて

問 31 あなたは、利根町の町政にどの程度関心がありますか。(○は1つ)

利根町の町政については、「やや関心がある」が40.6%と最も高く、次いで、「あまり関心がない」が23.2%、「非常に関心がある」が16.1%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、「やや関心がある」が-6.7%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
非常に関心がある	16.1	19.0	-2.9
やや関心がある	40.6	47.3	-6.7
あまり関心がない	23.2	22.7	0.5
全く関心がない	7.5	4.0	3.5

【回答者属性からみる傾向】

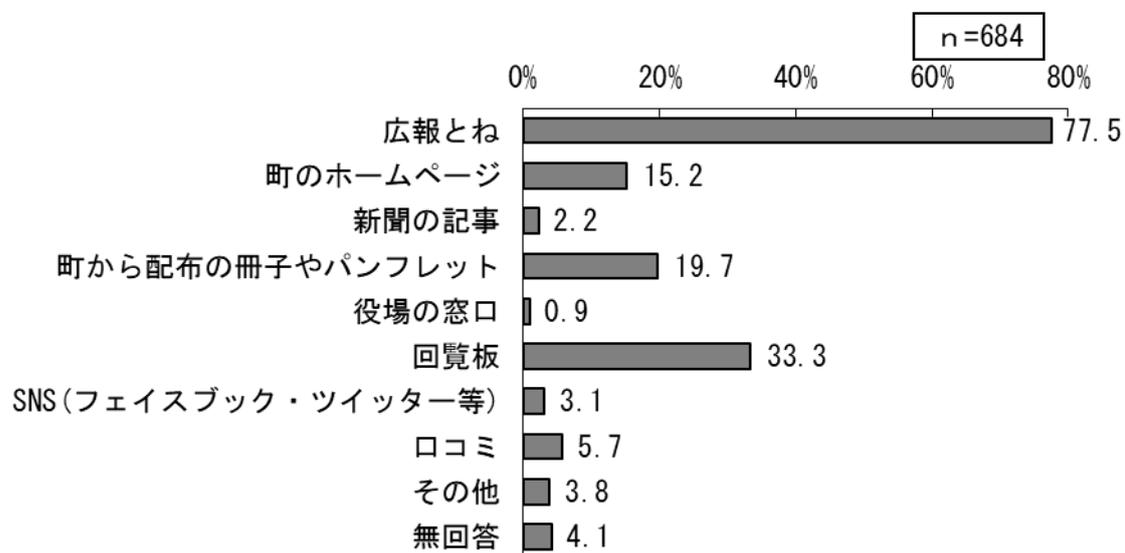
○年齢別は、「16～29歳」で「あまり関心がない」、「30歳以上」で「やや関心がある」が高くなっています。

○地区別は、全地区で「やや関心がある」が高くなっています。

		非常に 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
全体		16.1	40.6	23.2	7.5
年齢	16～19歳	5.7	25.7	37.1	11.4
	20～29歳	14.5	22.4	34.2	17.1
	30～39歳	15.5	34.5	28.6	10.7
	40～49歳	15.8	37.6	26.7	7.9
	50～59歳	9.8	51.0	19.6	10.8
	60～69歳	15.9	50.6	19.4	1.8
	70歳以上	29.0	43.0	11.0	2.0
地区	文地区①	19.9	37.1	26.5	7.9
	文地区②	14.3	28.6	21.4	14.3
	文地区③	8.3	45.8	16.7	10.4
	布川地区①	10.5	40.8	23.7	6.6
	布川地区②	13.0	41.0	23.0	13.0
	布川地区③	25.8	45.2	12.9	6.5
	布川地区④	21.3	40.2	24.4	3.9
	文間地区①	17.5	40.0	22.5	2.5
	文間地区②	10.9	52.2	21.7	6.5
東文間地区	10.3	41.0	23.1	7.7	

問 32 あなたは、町政に関する情報をどのように入手されていますか。(〇は2つまで)

町政に関する情報については、「広報とね」が77.5%と最も高く、次いで、「回覧板」が33.3%、「町から配布の冊子やパンフレット」が19.7%と続きます。



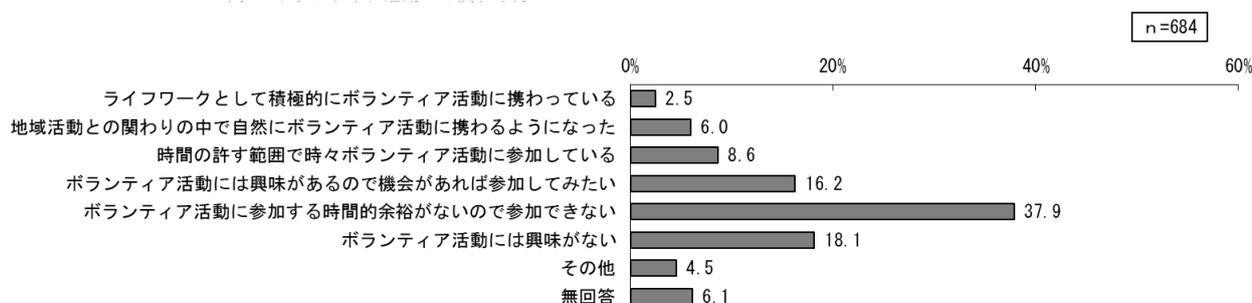
【回答者属性からみる傾向】

- 年齢別は、全年齢で「広報とね」が高くなっています。
- 地区別は、全地区で「広報とね」が高くなっています。

		広報とね	町のホームページ	新聞の記事	町から配布の冊子 やパンフレット	役場の窓口	回覧板	SNS(フェイスブック・ツイッター等)	ロコミ
全体		77.5	15.2	2.2	19.7	0.9	33.3	3.1	5.7
年齢	16～19歳	51.4	11.4	2.9	14.3	0.0	34.3	11.4	2.9
	20～29歳	71.1	15.8	2.6	7.9	0.0	27.6	3.9	6.6
	30～39歳	76.2	25.0	2.4	11.9	2.4	21.4	6.0	7.1
	40～49歳	80.2	22.8	0.0	13.9	0.0	28.7	6.9	3.0
	50～59歳	80.4	11.8	5.9	13.7	2.9	38.2	1.0	3.9
	60～69歳	81.8	12.9	1.2	30.0	0.0	40.6	0.0	4.7
	70歳以上	81.0	8.0	2.0	33.0	1.0	37.0	0.0	10.0
地区	文地区①	78.1	18.5	0.7	27.2	1.3	28.5	2.6	4.0
	文地区②	57.1	21.4	7.1	7.1	7.1	35.7	7.1	0.0
	文地区③	77.1	10.4	4.2	14.6	0.0	29.2	4.2	8.3
	布川地区①	63.2	13.2	2.6	23.7	0.0	28.9	3.9	6.6
	布川地区②	85.0	14.0	2.0	26.0	0.0	32.0	2.0	4.0
	布川地区③	83.9	16.1	0.0	19.4	0.0	54.8	0.0	3.2
	布川地区④	80.3	15.7	2.4	11.0	1.6	31.5	3.1	7.9
	文間地区①	82.5	15.0	0.0	20.0	0.0	35.0	0.0	5.0
	文間地区②	80.4	13.0	0.0	15.2	2.2	50.0	4.3	6.5
東文間地区	71.8	12.8	10.3	15.4	0.0	38.5	5.1	5.1	

問 33 あなたは、ボランティア活動についてどのように関わっていますか。(○は1つ)

ボランティア活動については、「ボランティア活動に参加する時間的余裕がないので参加できない」が 37.9%と最も高く、次いで、「ボランティア活動には興味がない」が 18.1%、「ボランティア活動には興味があるので機会があれば参加してみたい」が 16.2%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、「ボランティア活動には興味があるので機会があれば参加してみたい」が-6.1%、「ボランティア活動には興味がない」が+5.0%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
ライフワークとして積極的にボランティア活動に携わっている	2.5	2.3	0.2
地域活動との関わりの中で自然にボランティア活動に携わるようになった	6.0	5.2	0.8
時間の許す範囲で時々ボランティア活動に参加している	8.6	8.9	-0.3
ボランティア活動には興味があるので機会があれば参加してみたい	16.2	22.3	-6.1
ボランティア活動に参加する時間的余裕がないので参加できない	37.9	34.0	3.9
ボランティア活動には興味がない	18.1	13.1	5.0

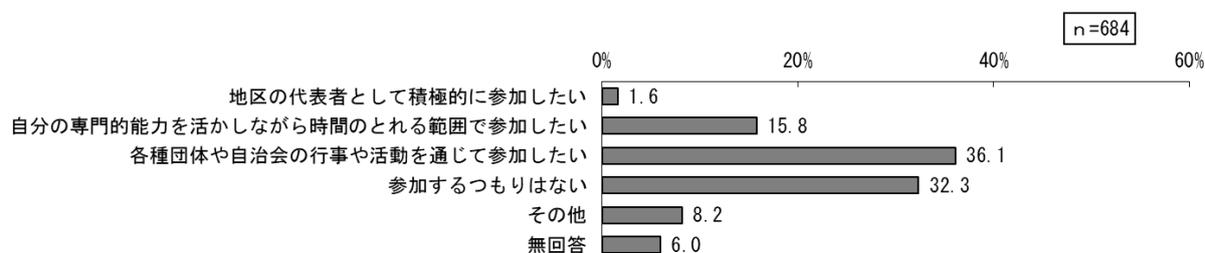
【回答者属性からみる傾向】

- 年齢別は、全年齢で「ボランティア活動に参加する時間的余裕がないので参加できない」が高くなっています。
- 地区別は、全地区で「ボランティア活動に参加する時間的余裕がないので参加できない」が高くなっています。

		ボランティア活動に携わっている ライフワークとして積極的にボラン ティア活動に携わっている	地域活動との関わりの中で自然にボラ ンティア活動に携わるようになった	時間の許す範囲で時々ボランティア活 動に参加している	ボランティア活動には興味があるので 機会があれば参加してみたい	ボランティア活動に参加する時間的余 裕がないので参加できない	ボランティア活動には興味がない
全体		2.5	6.0	8.6	16.2	37.9	18.1
年齢	16～19 歳	2.9	8.6	2.9	11.4	54.3	11.4
	20～29 歳	1.3	1.3	10.5	9.2	42.1	32.9
	30～39 歳	1.2	1.2	3.6	13.1	50.0	28.6
	40～49 歳	0.0	3.0	9.9	16.8	40.6	21.8
	50～59 歳	2.0	2.9	10.8	12.7	45.1	15.7
	60～69 歳	4.7	6.5	7.6	22.9	31.2	14.1
	70 歳以上	4.0	17.0	12.0	17.0	20.0	9.0
地区	文地区①	2.0	5.3	7.9	22.5	38.4	19.9
	文地区②	0.0	7.1	0.0	21.4	42.9	14.3
	文地区③	2.1	6.3	10.4	6.3	43.8	18.8
	布川地区①	3.9	2.6	17.1	17.1	31.6	10.5
	布川地区②	3.0	10.0	4.0	15.0	31.0	21.0
	布川地区③	9.7	12.9	12.9	12.9	29.0	12.9
	布川地区④	2.4	5.5	8.7	16.5	39.4	19.7
	文間地区①	0.0	2.5	10.0	12.5	47.5	15.0
	文間地区②	2.2	6.5	10.9	17.4	39.1	15.2
	東文間地区	0.0	0.0	2.6	7.7	46.2	30.8

問 34 あなたは、まちづくり活動に参加したいと思いますか。(○は1つ)

まちづくり活動については、「各種団体や自治会の行事や活動を通じて参加したい」が36.1%と最も高く、次いで、「参加するつもりはない」が32.3%、「自分の専門的能力を活かしながら時間のとれる範囲で参加したい」が15.8%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、「各種団体や自治会の行事や活動を通じて参加したい」が-6.3%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
地区の代表者として積極的に参加したい	1.6	1.6	0.0
自分の専門的能力を活かしながら時間のとれる範囲で参加したい	15.8	15.8	0.0
各種団体や自治会の行事や活動を通じて参加したい	36.1	42.4	-6.3
参加するつもりはない	32.3	28.3	4.0

【回答者属性からみる傾向】

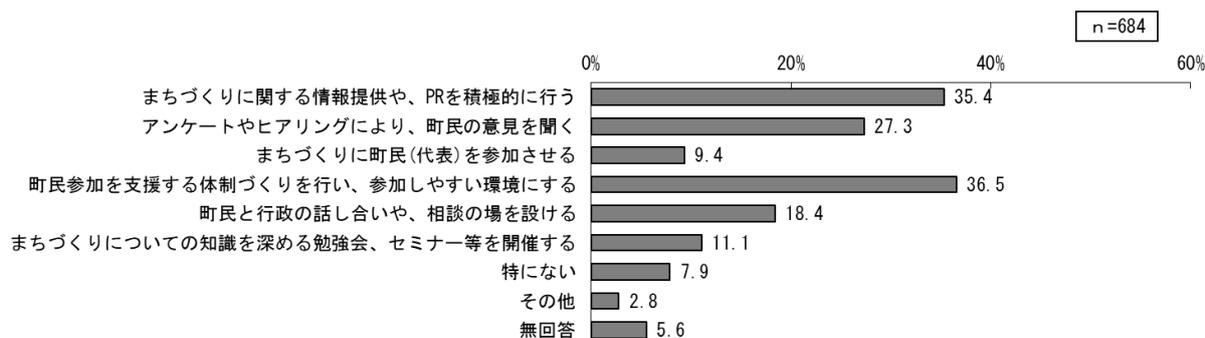
○年齢別は、「16～19歳、30～39歳、50歳以上」で「各種団体や自治会の行事や活動を通じて参加したい」、「20～29歳、40～49歳」で「参加するつもりはない」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、布川地区②～④、文間地区②」で「各種団体や自治会の行事や活動を通じて参加したい」、「文地区②、③、文間地区①、東文間地区」で「参加するつもりはない」、「布川地区①」で「各種団体や自治会の行事や活動を通じて参加したい」と「参加するつもりはない」が高くなっています。

		地区の代表者として積極的に参加したい	自分の専門的能力を活かしながら時間のとれる範囲で参加したい	各種団体や自治会の行事や活動を通じて参加したい	参加するつもりはない
全体		1.6	15.8	36.1	32.3
年齢	16～19歳	0.0	22.9	40.0	28.6
	20～29歳	1.3	13.2	23.7	53.9
	30～39歳	1.2	16.7	42.9	33.3
	40～49歳	3.0	21.8	26.7	34.7
	50～59歳	1.0	14.7	36.3	31.4
	60～69歳	1.2	14.1	38.8	28.8
	70歳以上	3.0	13.0	45.0	21.0
地区	文地区①	3.3	17.2	39.1	29.1
	文地区②	0.0	14.3	21.4	50.0
	文地区③	0.0	20.8	31.3	37.5
	布川地区①	2.6	19.7	27.6	27.6
	布川地区②	0.0	10.0	40.0	35.0
	布川地区③	0.0	12.9	48.4	29.0
	布川地区④	3.1	18.1	37.8	28.3
	文間地区①	0.0	12.5	37.5	42.5
	文間地区②	0.0	10.9	41.3	30.4
東文間地区	0.0	15.4	25.6	38.5	

問 35 あなたは、住民参加のまちづくりを実現するために、町は何をすべきだと思いますか。(〇は2つまで)

ボランティア活動については、「町民参加を支援する体制づくりを行い、参加しやすい環境にする」が36.5%と最も高く、次いで、「まちづくりに関する情報提供や、PRを積極的に行う」が35.4%、「アンケートやヒアリングにより、町民の意見を聞く」が27.3%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、「まちづくりに関する情報提供や、PRを積極的に行う」が+15.9%、「アンケートやヒアリングにより、町民の意見を聞く」が+12.3%、「町民参加を支援する体制づくりを行い、参加しやすい環境にする」が+11.6%、「町民と行政の話し合いや、相談の場を設ける」が+6.4%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
まちづくりに関する情報提供や、PRを積極的に行う	35.4	19.5	15.9
アンケートやヒアリングにより、町民の意見を聞く	27.3	15.0	12.3
まちづくりに町民(代表)を参加させる	9.4	8.4	1.0
町民参加を支援する体制づくりを行い、参加しやすい環境にする	36.5	24.9	11.6
町民と行政の話し合いや、相談の場を設ける	18.4	12.0	6.4
まちづくりについての知識を深める勉強会、セミナー等を開催する	11.1	7.1	4.0

【回答者属性からみる傾向】

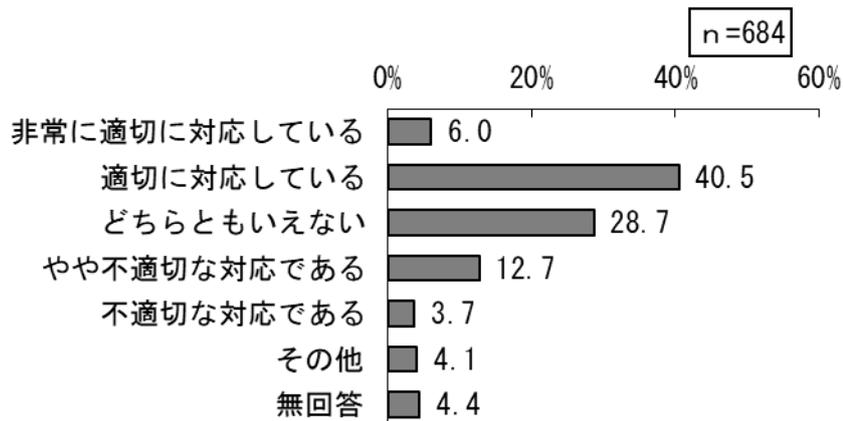
- 年齢別は、「16～19歳、30～39歳」で「アンケートやヒアリングにより、町民の意見を聞く」、「20～29歳、60歳以上」で「まちづくりに関する情報提供や、PRを積極的に行う」、「40～59歳」で「町民参加を支援する体制づくりを行い、参加しやすい環境にする」が高くなっています。
- 地区別は、「文地区①、③、布川地区②、④」で「町民参加を支援する体制づくりを行い、参加しやすい環境にする」、「文地区②、布川地区①、③、文間地区①」で「まちづくりに関する情報提供や、PRを積極的に行う」、「文地区②」で「まちづくりに関する情報提供や、PRを積極的に行う」と「町民と行政の話し合いや、相談の場を設ける」、「文間地区②」で「まちづくりに関する情報提供や、PRを積極的に行う」と「町民参加を支援する体制づくりを行い、参加しやすい環境にする」、「東文間地区」で「まちづくりに関する情報提供や、PRを積極的に行う」と「アンケートやヒアリングにより、町民の意見を聞く」が高くなっています。

		まちづくりに関する情報提供や、PRを積極的に行う	アンケートやヒアリングにより、町民の意見を聞く	まちづくりに町民(代表)を参加させる	町民参加を支援する体制づくりを行い、参加しやすい環境にする	町民と行政の話し合いや、相談の場を設ける	まちづくりに関する知識を深める勉強会、セミナー等を開催する
全体		35.4	27.3	9.4	36.5	18.4	11.1
年齢	16～19歳	37.1	42.9	5.7	28.6	17.1	2.9
	20～29歳	44.7	30.3	6.6	25.0	26.3	10.5
	30～39歳	29.8	44.0	8.3	41.7	25.0	6.0
	40～49歳	23.8	25.7	6.9	40.6	19.8	11.9
	50～59歳	30.4	23.5	11.8	40.2	18.6	13.7
	60～69歳	41.2	22.4	9.4	39.4	10.6	14.1
	70歳以上	42.0	18.0	12.0	34.0	19.0	12.0
地区	文地区①	36.4	31.1	11.9	37.7	20.5	11.9
	文地区②	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0
	文地区③	29.2	29.2	10.4	37.5	22.9	10.4
	布川地区①	38.2	18.4	9.2	30.3	15.8	9.2
	布川地区②	33.0	30.0	14.0	46.0	14.0	10.0
	布川地区③	41.9	35.5	12.9	35.5	12.9	12.9
	布川地区④	31.5	26.8	5.5	39.4	19.7	11.8
	文間地区①	47.5	22.5	7.5	25.0	20.0	7.5
	文間地区②	41.3	19.6	2.2	41.3	15.2	15.2
	東文間地区	33.3	33.3	2.6	30.8	20.5	17.9

9 行政全般の取り組みについて

問 36 あなたは、役場の窓口の対応等についてどのような印象をお持ちですか。
(○は1つ)

役場の窓口の対応等については、「適切に対応している」が40.5%と最も高く、次いで、「どちらともいえない」が28.7%、「やや不適切な対応である」が12.7%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目（+-5ポイント以上）は、「どちらともいえない」が+6.2%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
非常に適切に対応している	6.0	5.4	0.6
適切に対応している	40.5	44.8	-4.3
どちらともいえない	28.7	22.5	6.2
やや不適切な対応である	12.7	12.1	0.6
不適切な対応である	3.7	5.2	-1.5

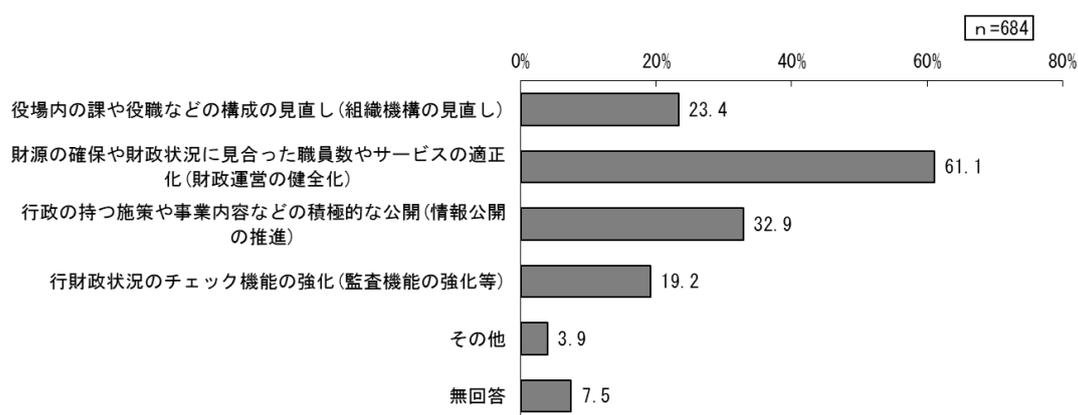
【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～29歳」で「適切に対応している」と「どちらともいえない」、「20～29歳」で「どちらともいえない」、「30歳以上」で「適切に対応している」が高くなっています。
○地区別は、全地区で「適切に対応している」が高くなっています。

		非常に適切に対応している	適切に対応している	どちらともいえない	やや不適切な対応である	不適切な対応である
全体		6.0	40.5	28.7	12.7	3.7
年齢	16～19歳	17.1	31.4	31.4	5.7	0.0
	20～29歳	2.6	32.9	34.2	18.4	5.3
	30～39歳	4.8	38.1	32.1	15.5	3.6
	40～49歳	7.9	35.6	29.7	12.9	6.9
	50～59歳	4.9	35.3	31.4	13.7	6.9
	60～69歳	5.3	50.0	27.6	9.4	0.6
	70歳以上	7.0	48.0	20.0	10.0	3.0
地区	文地区①	7.9	37.7	33.8	10.6	4.6
	文地区②	7.1	50.0	21.4	0.0	7.1
	文地区③	2.1	54.2	18.8	10.4	2.1
	布川地区①	6.6	32.9	31.6	13.2	2.6
	布川地区②	5.0	44.0	29.0	12.0	3.0
	布川地区③	6.5	54.8	22.6	3.2	3.2
	布川地区④	4.7	38.6	29.9	15.0	5.5
	文間地区①	7.5	40.0	27.5	10.0	2.5
	文間地区②	6.5	39.1	26.1	23.9	0.0
	東文間地区	7.7	35.9	25.6	15.4	5.1

問 37 あなたは、効率的な行財政の運営を行う上で、どのようなことが大切だと思いますか。(〇は2つまで)

効率的な行財政の運営については、「財源の確保や財政状況に見合った職員数やサービスの適正化(財政運営の健全化)」が61.1%と最も高く、次いで、「行政の持つ施策や事業内容などの積極的な公開(情報公開の推進)」が32.9%、「役場内の課や役職などの構成の見直し(組織機構の見直し)」が23.4%と続きます。



【前回調査からの変化】

○前回調査から変化の大きい項目(+-5ポイント以上)は、「役場内の課や役職などの構成の見直し(組織機構の見直し)」が+6.6%、「財源の確保や財政状況に見合った職員数やサービスの適正化(財政運営の健全化)」が+19.1%、「行政の持つ施策や事業内容などの積極的な公開(情報公開の推進)」が+15.2%となっています。

項目 ※その他、無回答は非表示	今回 (A)	前回 (B)	比率変化 (A-B)
役場内の課や役職などの構成の見直し(組織機構の見直し)	23.4	16.8	6.6
財源の確保や財政状況に見合った職員数やサービスの適正化(財政運営の健全化)	61.1	42.0	19.1
行政の持つ施策や事業内容などの積極的な公開(情報公開の推進)	32.9	17.7	15.2
行財政状況のチェック機能の強化(監査機能の強化等)	19.2	14.8	4.4

【回答者属性からみる傾向】

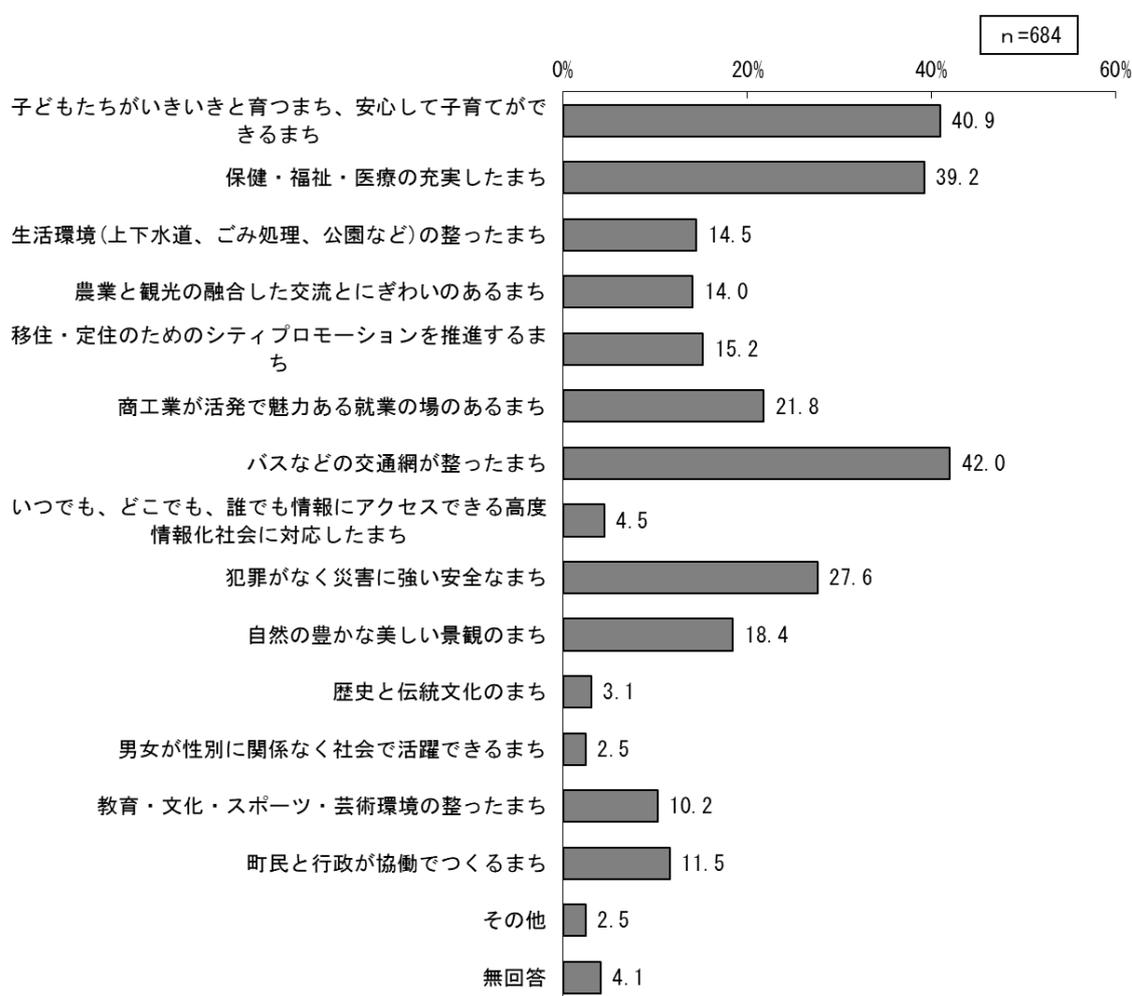
- 年齢別は、全年齢で「財源の確保や財政状況に見合った職員数やサービスの適正化(財政運営の健全化)」が高くなっています。
- 地区別は、全地区で「財源の確保や財政状況に見合った職員数やサービスの適正化(財政運営の健全化)」が高くなっています。

		役場内の課や役職などの構成の見直し(組織機構の見直し)	財源の確保や財政状況に見合った職員数やサービスの適正化(財政運営の健全化)	行政の持つ施策や事業内容などの積極的な公開(情報公開の推進)	行財政状況のチェック機能の強化(監査機能の強化等)
全体		23.4	61.1	32.9	19.2
年齢	16～19歳	34.3	42.9	31.4	20.0
	20～29歳	28.9	56.6	34.2	19.7
	30～39歳	28.6	61.9	33.3	16.7
	40～49歳	28.7	63.4	20.8	20.8
	50～59歳	23.5	59.8	34.3	18.6
	60～69歳	14.7	67.1	41.2	15.3
	70歳以上	18.0	59.0	34.0	25.0
地区	文地区①	27.2	62.3	34.4	20.5
	文地区②	7.1	78.6	28.6	21.4
	文地区③	25.0	58.3	27.1	16.7
	布川地区①	17.1	65.8	27.6	10.5
	布川地区②	20.0	62.0	44.0	26.0
	布川地区③	32.3	51.6	41.9	19.4
	布川地区④	22.0	64.6	30.7	16.5
	文間地区①	22.5	50.0	40.0	10.0
	文間地区②	21.7	56.5	30.4	10.9
	東文間地区	30.8	53.8	23.1	41.0

10 これからのまちづくりについて

問 38 あなたは今後のまちづくりについて、利根町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。(〇は3つまで)

今後のまちづくりについては、「バスなどの交通網が整ったまち」が42.0%と最も高く、次いで、「子どもたちがいきいきと育つまち、安心して子育てができるまち」が40.9%、「保健・福祉・医療の充実したまち」が39.2%と続きます。



【回答者属性からみる傾向】

○年齢別は、「16～29歳、70歳以上」で「バスなどの交通網が整ったまち」、「20～49歳」で「子どもたちがいきいきと育つまち、安心して子育てができるまち」、「50～59歳」で「保健・福祉・医療の充実したまち」と「バスなどの交通網が整ったまち」、「60～69歳」で「保健・福祉・医療の充実したまち」が高くなっています。

○地区別は、「文地区①、文間地区②」で「保健・福祉・医療の充実したまち」、「文地区②、③、布川地区③、文間地区①」で「子どもたちがいきいきと育つまち、安心して子育てができるまち」、「布川地区①、②、④、東文間地区」で「バスなどの交通網が整ったまち」が高くなっています。

		子どもたちがいきいきと育つまち、安心して子育てができるまち	保健・福祉・医療の充実したまち	生活環境（上下水道、ごみ処理、公園など）の整ったまち	農業と観光の融合した交流とにぎわいのあるまち	移住・定住のためのシテイプロモーションを推進するまち	商工業が活発で魅力ある就業の場のあるまち	バスなどの交通網が整ったまち
全体		40.9	39.2	14.5	14.0	15.2	21.8	42.0
年齢	16～19歳	40.0	31.4	20.0	14.3	5.7	14.3	51.4
	20～29歳	56.6	32.9	18.4	13.2	13.2	18.4	53.9
	30～39歳	44.0	39.3	13.1	19.0	21.4	23.8	41.7
	40～49歳	47.5	34.7	11.9	10.9	16.8	25.7	38.6
	50～59歳	36.3	37.3	10.8	15.7	15.7	29.4	37.3
	60～69歳	38.8	43.5	17.1	11.8	15.3	19.4	33.5
	70歳以上	30.0	46.0	13.0	14.0	12.0	20.0	49.0
地区	文地区①	41.7	50.3	14.6	11.3	13.9	19.2	41.1
	文地区②	64.3	28.6	0.0	21.4	14.3	21.4	35.7
	文地区③	43.8	27.1	8.3	14.6	8.3	29.2	31.3
	布川地区①	32.9	34.2	13.2	17.1	22.4	23.7	52.6
	布川地区②	38.0	37.0	17.0	15.0	16.0	23.0	46.0
	布川地区③	48.4	45.2	19.4	16.1	9.7	19.4	38.7
	布川地区④	35.4	35.4	12.6	12.6	18.1	26.8	37.0
	文間地区①	60.0	42.5	15.0	12.5	25.0	17.5	42.5
	文間地区②	43.5	45.7	19.6	13.0	6.5	19.6	37.0
東文間地区	43.6	28.2	20.5	15.4	5.1	15.4	46.2	

		いつでも、どこでも、誰でも情報にアクセスできる高度情報化社会に対応したまち	犯罪がなく災害に強い安全なまち	自然の豊かな美しい景観のまち	歴史と伝統文化のまち	男女が性別に関係なく社会で活躍できるまち	教育・文化・スポーツ・芸術環境の整ったまち	町民と行政が協働でつくるまち
全体		4.5	27.6	18.4	3.1	2.5	10.2	11.5
年齢	16～19歳	2.9	20.0	17.1	5.7	2.9	14.3	8.6
	20～29歳	13.2	22.4	17.1	3.9	2.6	5.3	2.6
	30～39歳	4.8	26.2	16.7	1.2	4.8	11.9	8.3
	40～49歳	4.0	24.8	16.8	3.0	2.0	12.9	10.9
	50～59歳	1.0	31.4	18.6	2.0	1.0	12.7	9.8
	60～69歳	3.5	27.1	24.7	1.8	2.4	11.2	14.7
	70歳以上	5.0	35.0	13.0	7.0	2.0	6.0	19.0
地区	文地区①	4.0	29.1	16.6	2.6	0.7	15.2	11.9
	文地区②	0.0	28.6	14.3	7.1	0.0	0.0	28.6
	文地区③	2.1	31.3	27.1	6.3	2.1	8.3	16.7
	布川地区①	2.6	23.7	18.4	2.6	3.9	5.3	7.9
	布川地区②	8.0	30.0	21.0	2.0	3.0	8.0	11.0
	布川地区③	3.2	22.6	29.0	0.0	0.0	25.8	16.1
	布川地区④	4.7	26.8	16.5	5.5	2.4	9.4	7.9
	文間地区①	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	5.0	10.0
	文間地区②	4.3	26.1	19.6	2.2	4.3	10.9	13.0
東文間地区	12.8	30.8	12.8	2.6	10.3	10.3	12.8	